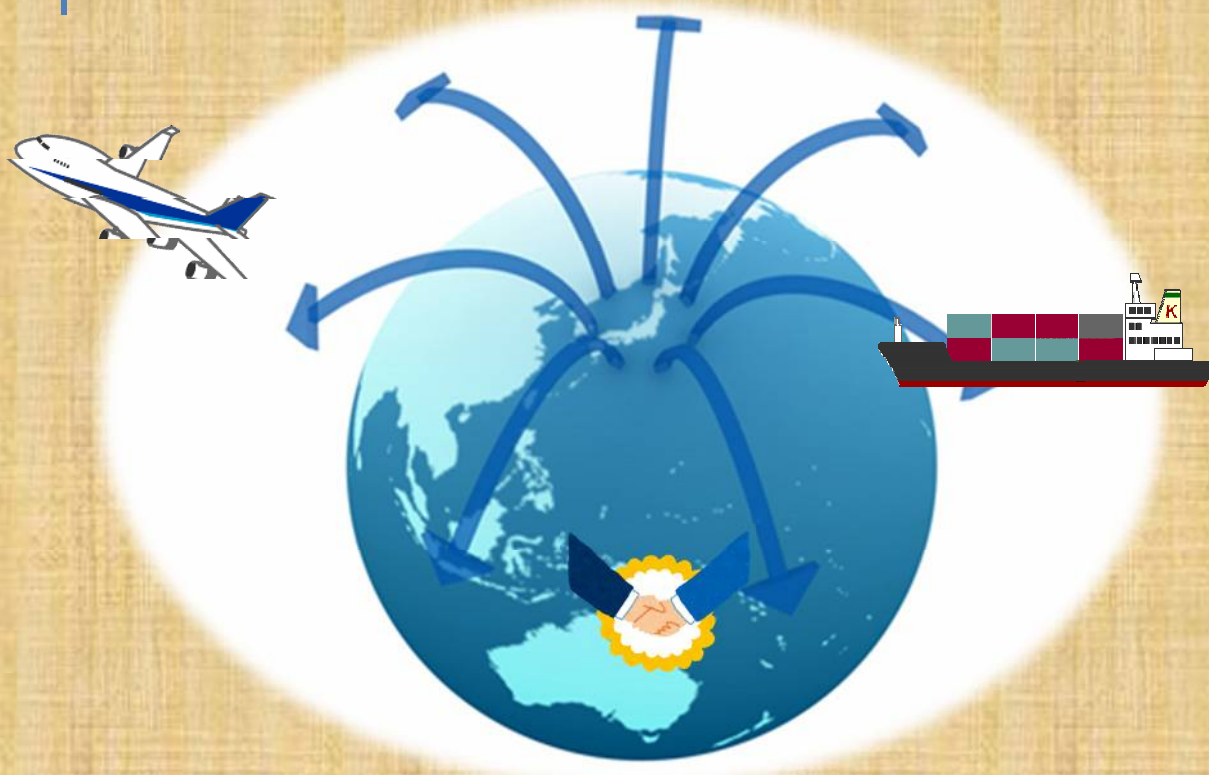


2015.11

貿易ニュース鹿児島

Kagoshima Trade News



Contents

海外レポート	1
Information	5
混載貨物輸出業者育成事業のご案内	1 1
鹿児島空港航空貨物利用促進事業のご案内	1 3
TRADE INQUIRY(海外引合情報)	1 4
ライブラリー近着図書資料情報	1 5
鹿児島税関支署館内貿易情報(9月分)	1 7
外国貿易コンテナ(川内・志布志・鹿児島)	3 0
貿易相談のご案内	3 5
新規入会会員募集のご案内	3 6

シンガポール

ASEAN 市場の可能性を探る

一般財団法人自治体国際化協会(CLAIR)シンガポール事務所

所長補佐 三原 好太郎



現在の6億人から2030年には7億人。これは世界の全人口の9%を占め、急速に成長を続けるASEANの人口です。ASEANにおけるビジネスの中心地シンガポールをはじめ、1人当たりGDPで10,000ドルを越えるマレーシアやブルネイ、多くの日系企業が進出するタイ、2億人の人口を抱えるインドネシア・・・6億人という巨大なマーケットの中でも各国はそれぞれ異なる色を持ち発展を続けています。今回は2015年末を目途に発足予定のASEAN経済共同体(AEC)などで世界からも注目されるASEAN市場の概況をご紹介します、ASEAN市場への展開可能性を探りたいと思います。

1. ASEAN 各国の比較

まず、各国の基礎データを整理してみますと、それぞれ特徴的な数字があることに気付くことができます(図1)。人口や名目GDPではインドネシアが圧倒的に大きく、フィリピンやベトナムは1億人近い人口を有しています。他方で1人当たり名目GDPではシンガポールが上位に位置しており、富裕層が多いことを伺い知ることができます。一般的に、家電など耐久消費財が普及すると言われる1人当たりGDPが3,000ドル以上の国々として、ブルネイやマレーシア、タイ、インドネシアが挙げられます。

		人口 (百万人)	面積 (万km ²)	名目GDP (10億USD)	1人当たり GDP(USD)	実質GDP 成長率(%)
ASEAN 10カ国	ブルネイ	0.4	0.6	17.4	42,239	5.3
	カンボジア	15.3	18	16.9	1,104	7.2
	インドネシア	251.5	189	856.1	3,404	5.2
	ラオス	6.9	24	11.7	1,697	7.4
	シンガポール	5.5	0.1	307	56,113	3.0
	マレーシア	30.5	33	336.9	11,062	5.9
	ミャンマー	51.4	68	65.3	1,270	8.5
	フィリピン	99.4	30	289.7	2,913	6.2
	タイ	68.6	51	380.5	5,550	1.0
	ベトナム	90.7	33	187.8	2,073	6.0
	合計	620.2	447	2,469.3	-	-
参考	日本	127.1	38	4,769.8	37,540	0.9

図1 ASEAN各国市場について (出典) IMF「World Economic Outlook Databases 2014」、外務省 HP

各国とも高い経済成長率を示していますが、2030年には現在の2倍以上の規模に拡大すると見込まれています。

2. ASEAN 市場の成長～中間層・富裕層の拡大～

ASEAN市場全体と言えるのは「平均年齢の低さ」です。日本と比べるとどの国も若く、特にシンガポールとタイを除いてはいずれも20代となっており、10年後には人口構造や富裕層の割合などが大きく変化することが予想されています。

また、ASEAN域内での「中間層・富裕層の拡大」も特徴的です。家計の年間可処分所得5,000ドル以上3万5,000ドル未満の中間層、3万5千ドルの富裕層は既に4億人近くいると見られ、総人口約6億人のうち半数以上は中間層以上と推定されています。中でも、ASEAN6カ国(タイ・マレ

ーシア・シンガポール・インドネシア・フィリピン・ベトナム)における世帯可処分所得を見ると(図 3)、富裕層の人口は 2010 年から 2020 年の 10 年間で 2.5 倍以上に増加すると見込まれています。

	冷蔵庫	洗濯機	カラーTV	掃除機	乗用車
マレーシア	86.3%	93.4%	98.6%	74.9%	62.7%
タイ	89.2%	54.4%	92.9%	13.4%	14.3%
インドネシア	29.7%	29.8%	70.9%	36.8%	7.3%
フィリピン	41.4%	32.1%	72.9%	41.2%	10.9%
ベトナム	43.1%	17.7%	93.6%	33.7%	1.2%
日本	98.8%	99.6%	99.5%	99.0%	87.0%

図 2 世帯当たり耐久消費財普及率

(出典) Euromonitor international 2013

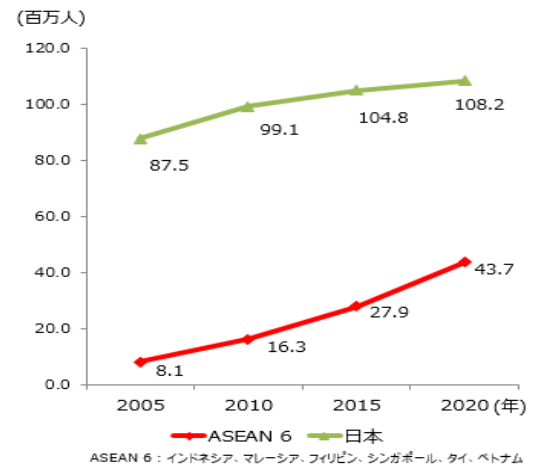


図 3 世帯可処分所得 3 万 5 千ドル以上の人口推移

(出典) 通商白書 (経済産業省)

3. ASEAN の多様性～多種多様な国々～

数字だけを見ますと ASEAN は巨大なマーケットとして魅力的な市場に写りますが、ASEAN 市場の 1 つのキーワードに「多様性」があります。分かりやすいのは宗教です。タイやラオス、カンボジア、ミャンマーでは大半の国民が仏教徒である一方、インドネシアやマレーシア、ブルネイではイスラム教徒が多数となっています。ご存知のように各宗教では宗教的儀礼や食べ物の制限などがあります。また、言語においても、多民族国家のシンガポールやマレーシアでは民族間の共通言語として英語が話されますが、タイやベトナムなどでは母国語の根強さがあり、英語でのやり取りが難しい場合もあります。その他、政治面や文化面も各国異なります。

対象国やターゲットの検討にあたっては人口や経済面に加え、各国の宗教や言語、文化などを多面的に捉える必要があります。

国名	政体	主な言語	主な宗教
シンガポール	立憲共和制	英語・中国語・マレー語・タミル語	仏教4.3%・イスラム教1.5%・クリス教1.5%・道教9%・ヒンドゥー教4%
インドネシア	大統領制・共和制	インドネシア語	イスラム教88%・クリス教9%
フィリピン	人民民主共和制	フィリピン語	仏教90%
マレーシア	立憲君主制 (憲法制定民主主義)	マレー・中国語・タミル語・英語	イスラム教61%・仏教20%・クリス教9%・ヒンドゥー教6%
ブルネイ	立憲君主制	マレー語・英語	イスラム教67%・仏教13%・クリス教10%
カンボジア	立憲君主制	クメール語	仏教95%
ミャンマー	大統領制・共和制	ミャンマー語	仏教90%
タイ王国	立憲君主制	タイ語	仏教94%・イスラム教5%
ベトナム	社会主義共和国	ベトナム語	仏教80%・カトリック・カオダイ教他

図 4 ASEAN 各国の多様性 (出典) 外務省 HP

4. ASEAN 各国で進む都市化～一国の経済成長を牽引する都市～

ここまで ASEAN 各国の経済成長について紹介しましたが、タイやマレーシア、インドネシア、ベトナムなどで進む都市化についても触れたいと思います。国連の調査では 2020 年には ASEAN の都市人口比率が 50%を超えると予測されています。バンコクやクアラルンプールに行きますと街中には近代的なショッピングモールや高級ホテルが立ち並び、現地の人々だけでなく多くの観光客で日々賑わい、旺盛な消費意欲が感じられます。

ベトナムを例にとりますと、国民 1 人当たり GDP は 2,000 ドル程度、実質 GDP 成長率は 6.0%で

すが、ホーチミン市に限ると1人当たりGDPは5,000ドル、GDP成長率は9.6%となっており、著しく経済が成長しています。また、ベトナムの外国人観光客は800万人ほどですが、そのうち半分以上にあたる440万人がホーチミン市を訪れています。さらに、現在ホーチミン市内には500以上の日本食飲店があるといわれ、2014年のAEON開業をはじめ外資系大型食料品取扱いスーパーなどの進出も相次いでいます。ベトナムは国民の約5割が農業従事者ですが、都市部を中心に工業化も進んできており、サービス産業も拡大基調にあります。各国も同様の傾向があり、今後も各都市が経済を牽引し、国の経済成長に寄与することが期待されます。

5. 事業機会の拡大～普及するソーシャルメディア～

ASEAN各国におけるFacebookやTwitterといったソーシャルメディアの普及にも目が離せません。ソーシャルメディアの日本での普及率は20%未満とされる中で、シンガポールやマレーシアは50%を越え、タイやフィリピン、インドネシアも日本を上回る普及率となっています。1日の平均利用時間を見ても、日本が1時間に満たないのに比べ、フィリピンの4時間をはじめ、タイ、マレーシア、インドネシア、ベトナム、シンガポールは2時間以上が利用しており、ソーシャルメディアはトレンドの創出に大きく寄与しています。

ここシンガポールでも、影響力が強いソーシャルメディアを利用した商品のプロモーションが頻繁に行われています。例えば、Facebookで「いいね」をすると商品がディスカウントされたり、おまけがついたりというプロモーションを提供する企業も多くあり、消費者を誘引する手段として使用されています。ASEANにおいては、ソーシャルメディアの活用も事業展開にあたって重要なツールとなりそうです。

6. ASEAN経済共同体(AEC)～2015年年末を目途に発足予定～

最近のASEAN市場における話題の1つとして挙がるのが「ASEAN経済共同体(AEC)」です。AECはASEANを構成する10カ国にて、モノに加え、投資・サービス、技能労働者などの域内自由化を目指すものです。当構想は、2003年に採択され、安全保障、経済、社会・文化の3つの共同体形成を通じてASEAN共同体の実現を目指すと言明した「バリ・コンコードII」に起因し、2007年の「セブ宣言」ではASEAN経済共同体の設立が2015年に前倒しされました。その後、「AECブループリント」にてAECの創設に向けた4つの柱として、①単一市場と生産基地、②競争力ある経済地域、③公平な経済発展、④グローバル経済への統合が示され、柱毎に個別の交渉分野が定められています。

AECにおいては、物品・サービス・投資の自由移動が掲げられ、域内の関税は原則撤廃される見込みです。ただし欧州連合(EU)と異なる点も多く、ヒトの移動は全て自由でなく熟練労働者に限定される点や、共通通貨がない点、域外関税は各国の裁量判断とされる点などはEUと異なります。2015年末の発足を控えるAECの動向に、今後も注視していきたいと思えます。

7. 今後の展開について

今回はASEAN市場の可能性と題し、ASEAN市場の概況や現状を報告させていただきました。このほかにもコスト面や競争相手、まもなく発足予定のAECの下での通関等諸手続や制度面など考慮すべき事項は多々ありますが、今後の展開を考える上での一助となりましたら幸いです。

【参考文献】

- ・通商白書(経済産業省)
- ・在アジア・オセアニア日系企業実態調査(2014年度調査)(日本貿易振興機構)
- ・ASEAN 情報マップ(国際機関日本アセアンセンター)
- ・Euromonitor International 2013
- ・2014 Asia Pacific Digital Overview (We Are Social)

【(一財) 自治体国際化協会シンガポール事務所のご案内】

住所 : CLAIR SINGAPORE, 6 BATTERY ROAD, # 31-02, Singapore 049909

電話 : (65) 6224-7927 FAX : (65) 6224-8376

このコーナーでは、海外派遣職員の方々のレポートを掲載しています。

レポートに関する皆様からのご意見・ご質問・ご要望等をおまちしております。

【Information】

「実務的に読む！ 英文売買契約書」ご案内

国際業務の契約・交渉、また英文契約書の作成や翻訳等に從事されている方を対象に標記セミナーを開催いたします。今年度は年間多数の貿易実務セミナーを受託されている(株)アースリンクの曾我しのぶ先生に、輸出サイド・輸入サイドの実務に基づいた立場で契約条項の読み方や売買契約書作成時に気をつけなければならないポイントなどを目標にご講義いただきます。

この機会を是非ご利用くださいますようご案内申し上げます。

http://www.fukuoka-fta.or.jp/uploads/attachments/2_1444115447_1.pdf

【開催概要】

日 時: 11月12日(木)9:45～16:30

場 所: 福岡商工会議所2階 第2研修室(福岡市博多区博多駅前2-9-28)

内 容: 1. 売買契約書とは

2. 英米法の考え方と印刷条項(裏)

3. 紛争の解決方法

4. 印刷条項(裏)の記載項目(輸出)

5. 印刷条項(裏)の記載項目(輸入)

講 師: (株)アースリンク 代表取締役・貿易アドバイザー 曾我しのぶ氏

定 員: 40人

受講料: 【福岡貿易会会員】3,000円 【非会員】6,000円

締 切: 2015年11月9日(月)

お問い合わせ

(公社)福岡貿易会 柴田(しばた)

TEL: 092-452-0707

Email: info@fukuoka-fta.or.jp

日本産農水産物・食品輸出商談会(米国・シカゴ)のご案内

ジェトロ・シカゴ事務所と在シカゴ日本国総領事館は、シカゴを中心に米国中西部の卸、小売、レストラン等の食のプロを対象とした日本食品の商談会イベントを行います。また、イベント来場者の日本食への関心を高めるため、日本食品に関するセミナーも同時に開催する予定です。

日本食品の海外販路拡大を目指す企業・団体は、是非ご参加ください。

日 時: 3月7日(月)13:00～16:00(予定)

プログラム内容(予定)13:00～16:00 試食・商談会

13:30～14:45 セミナー

※商談会と同時開催

会 場: Kendall College(米国・シカゴ)(予定)

定 員: 約20社

対象品目: アルコール類、米国での販売が認められている食品全般

(緑茶、魚介類、めん類他食品加工品等)

内 容: シカゴを中心に米国中西部の卸、小売、レストラン等バイヤーとの商談

開催形式: 現地集合・現地解散型

→詳細はこちらをご覧ください

<http://www.jetro.go.jp/events/afa/9f78ac58b3719f52.html>

ジェトロ農林水産・食品課(担当者: 渡邊、小澤、金成)

お問い合わせ

Tel: 03-3582-4966 Fax: 03-3582-7378

E-mail: afa_marketing@jetro.go.jp

【Information】

農林水産物・食品輸出商談スキルセミナーのご案内

海外での日本食の流行で脚光を浴びている日本酒や焼酎。これら酒類も、協定締結国との間で定められた基準を満たしていることを証明することで、通常より低い税率を適用しコストを削減できる等のメリットがあります。今回のセミナーでは、「酒類の輸出」に限定した特定原産地証明書取得のための手続き方法についてわかりやすく説明します。ビジネス拡大の一助として、この機会にぜひご参加ください。

【開催概要】

日時：11月6日(金)14:00～17:00(受付開始13:30)

場所：福岡商工会議所5階501会議室(博多区博多駅前2-9-28)

対象：酒類メーカー、ならびに酒類を海外に輸出している方、輸出予定の方

定員：50名(先着順)

受講料：無料

講師：日本商工会議所 東京事務所所長 加藤 和夫 氏

(内容)EPAの概要と原産地規則の概要について

原産品の判定手続きについて(日本酒編)

原産品の判定手続きについて(焼酎編)

特定原産地証明書の発給申請手続きについて

詳細は下記をご覧ください。

http://www.fukunet.or.jp/event_schedule/event/schedule_detail.php?id=106

お問い合わせ

福岡商工会議所会員サービス本部(原産地証明担当)

TEL:092-441-1114 FAX:092-411-1600

「ベトナムセミナー&商談会」(大阪・東京)のご案内

本プログラムでは、輸送機器・電子電気機器用部品、産業機械、医療機器のベトナム企業22社を招聘し、合併設立、代理店契約、共同研究、技術提携、製造受託等の商談会(通訳あり)も開催。どちらも無料で参加できます。下記URLよりお申込み頂き、ご参加ください。

【開催概要】

◇大阪◇

日時：12月2日(水)10:00～17:00商談会

14:30～17:00セミナー

17:30～19:00交流会(参加費@3,000円)

会場：グランフロント大阪北館ナレッジキャピタル地下2階コングレコンベンションセンター

◇東京◇

日時：12月4日(金)10:00～18:00商談会

15:30～18:00セミナー

18:30～20:00交流会(参加費@3,000円)

会場：ベルサール東京日本橋 5階会議室

主催：独立行政法人 中小企業基盤整備機構 販路支援部

参加費：無料 ※交流会参加費は3,000円

■プログラムの詳細・お申込みは下記ホームページからお願いします。

<http://www.smri.go.jp/ceo/vietnam/>

お問い合わせ

ベトナム商談会事務局 担当：大井、土山、市川

Tel:03-6279-4806/080-9286-6818(平日:10時～17時)

Email:ceo-vietnam@shinnwa.jp

【Information】

小口輸入ビジネス 超入門編～のご案内

～トラブルを未然に防ぐために最低限知っておきたいこと～

これから輸入ビジネスを始めようとする方向けに、国内取引との違いや法規制、先方との契約、代金の決済、商品の輸送、通関時における留意点等、最低限知っておくべきポイントを1回でわかりやすく解説します。輸入ビジネスを体系的に学べる今年度最後のセミナーとなります。

お申込みは下記URLをご覧ください。

<http://www.mipro.or.jp/Event/touroku/id/467>

【開催概要】

日時:11月20日(金) 13:30～15:30

会場:池袋サンシャインシティ・ワールドインポートマートビル6階

内容:小口輸入ビジネスとは

小口輸入と国内取引とのちがい

講師:ミプロ貿易投資アドバイザー 大谷 規世

募集人員:45名(先着順 定員に達し次第締め切ります)

参加費:1,000円

お問い合わせ

対日アクセス支援課(担当:山本、古城)

TEL:03-3971-6571 FAX:03-3590-7585

自分でできる商標検索のご案内

～J-PlatPatを使った検索方法を学ぶ～

J-PlatPatとは、インターネットを通じて誰でも無料で登録商標情報などを検索・閲覧できるサービスです。本年3月にIPDLから移行した新システムで、独立行政法人INPITが特許庁と連携して情報を提供しています。本セミナーでは、商標権の基礎についての講義の後、実際にパソコンを操作しながら、J-PlatPatを使った商標検索の方法を基本から学びます。輸入者の視点に立って、マニュアルを見ただけではわかりにくい検索のコツを、商標権の専門家から実践的に解説していただきます。

初めてJ-PlatPatを使う方、日頃疑問をお持ちの方、是非ご参加ください。

※実習では一人一台のパソコンを使用します。インターネットの基本操作ができる方が対象です。

【開催概要】

日時:11月26日(木) 14:00～16:30

会場:池袋コミュニティ・カレッジ パソコン教室 PCカレッジ29教室

(内容)

1. 講義:商標権の基礎知識(登録商標とは、商標権の侵害とは、商標権に係る最近の動きなど)
2. 実習:J-PlatPatを使った商標検索方法(称呼検索、図形商標検索など)

講師:LIL国際特許商標事務所 所長 弁理士 藤田 和子 氏

募集人員:30名(先着順 定員に達し次第締め切ります)

参加費:1,000円

詳細URL:<http://www.mipro.or.jp/Event/touroku/id/469>

お問い合わせ

(一財)対日貿易投資交流促進協会(ミフロ)知財セミナー担当(中村、棚澤)

TEL:03-3971-6571 / FAX:03-3590-7585

【Information】

「ブルネイ国際貿易・消費者展示会 BITC 2016」のご案内

ASEAN諸国に加え、日本、中国、韓国、インド、ロシア等の参加が予定されており、前回の2013年には「ASEANエキスポ」の名称で開催され約300社が出展しました。

【開催概要】

日時: 2月27日(土)～3月2日(水) 午前9時～午後9時

会場: ブルネイ・展示会施設 BRIDEX Hall 1 & 2

主催者: Cityneon Displays & Construction社

後援: ブルネイ・ダルサラーム外務貿易省

取扱商品・出展業種: 工芸品、運輸・自動車、サービス、農業、ハルスケア、電気器具等(予定)

参加締切り: 12月8日

※公式WEBサイト(英語)よりお申込み下さい。

www.bitc.com.bn

お問い合わせ

Cityneon Displays & Construction社

Tel: +673-243-1204 / 245-5365 Fax: +673-243-1205

E-mail: bitc@cityneon.com.bn

食品輸出に向けたハラールセミナーのご案内

今回のセミナーでは、「ハラール」についての基礎知識、各国で異なる認証制度、市場実態等に関するジェトロ調査に基づき、イスラム食品市場開拓の考え方と留意すべきポイントなどについて、具体的事例を交えて解説致します。

【開催概要】

日時: 11月16日(月) 14:00～15:30(受付開始 13:30)

場所: KITENビル コンベンションホール 8F

講師: ジェトロ本部 農林水産・食品部 村上 雄哉

主催・共催: ジェトロ宮崎、宮崎県(予定)、(一社)宮崎県農業法人経営者協会(予定)

協力: 宮崎県商工会議所連合会(予定)

参加費: 無料

定員: 40名

※定員になり次第、締め切ります。

お申し込みは下記URLをご覧ください。

<http://www.jetro.go.jp/events/fuk/fa4ad84cc09fbfb3.html>

お問い合わせ

ジェトロ福岡(担当: 露木・林)

Tel: 092-741-8783 Fax: 092-714-0709

E-mail: fuk@jetro.go.jp

【Information】

見本市情報

～国内開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
11月18日(水)～ 11月20日(金)東京ビッグサイト	◇産業交流展2015【通信、情報処理、環境、医療、金属加工】	http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/TIIE2015_45056
11月18日(水)～ 11月20日(金)東京ビッグサイト	◇Japan Home & Building Show 2015 【建築・建設、家具、環境、店舗用設備・機器、造園】	http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/JHBS_48210
11月25日(水)～ 11月27日(金)パシフィコ横浜	◇マイクロウェーブ展2015【精密機器、電子、通信】	http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/MWE2015_47239
11月25日(水)～ 11月27日(金)東京ビッグサイト	◇INCHEM TOKYO 2015【化学、エネルギー、新素材、環境】	http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/INCHEM_44865
11月25日(水)～ 11月27日(金)東京ビッグサイト	◇IFFT/インテリア ライフスタイル リビング 【家具・インテリア用品、家庭用品、食卓用品】	http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/IFFTILL_46766
12月1日(火)～ 12月2日(水)東京国際フォーラム	◇アドテック東京2015【通信、情報処理、コンピュータ、マーケティング】	http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/adtechtokyo_44607
12月2日(水)～ 12月3日(木)ポートメッセなごや	◇ものづくり補助事業成果発表・ビジネス マッチング会「中小企業 新もの づくり・新サービス展」中部ブロック【総合見 本市】	http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/JSTS2015_48689
12月2日(水)～ 12月5日(土)東京ビッグサイト	◇2015 国際ロボット展【精密機器、先端技術、製造・生産技術、電子】	http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/iREX2015_44846
12月4日(金)～ 12月7日(月)インテックス大阪	◇第9回 大阪モーターショー【自動車、自動車補修・サービス用品、交通】	http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/The9th_44855
12月10日(木)～ 12月12日(土)東京ビッグサイト	◇エコプロダクツ2015[第17回]【環境、リサイクルリング、エネルギー】	http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/EcoProducts_46406

【Information】

見本市情報

～海外開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
12月7日(月)～ 12月9日(水)アラ ブ首長国連邦 / アブダビ	◇SIAL Middle East 2015【食・飲料、食品加 工、包装】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/SIALMiddle 47637">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/SIALMiddle 47637
12月10日(木)～ 12月13日(日)チェ コ / プラハ	◇7th Christmas Trade Fair for Gifts, Decorations and Household Goods 【ギフト用品、家庭用品、アクセサリ、趣 味】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/CHRISTMASFAIR 48150">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/CHRISTMASFAIR 48150
12月17日(木)～ 12月19日(土)トル コ / イスタンブ ール	◇CeBIT Bilisim Eurasia 2015【通信、情報処 理、コンピュータ、電気・電子】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/CeBITBilisim 47520">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/CeBITBilisim 47520
12月17日(木)～ 12月27日(日)イン ド / カルカッタ	◇INDIA INTERNATIONAL MEGA TRADE FAIR【総合見本市】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/IIMTF 48095">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/IIMTF 48095
12月24日(木)～ 2015年12月28日 (月)中国 / 香港	◇13th Hong Kong Food Festival【食・飲料、 食品加工、産業用機器・設備】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/13thHong 46592">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/13thHong 46592
1月6日(水)～ 1月9日(土)米国 / ラスベガス	◇International CES (Consumer Electronics Show)【通信、コンピュータ】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/CES 46790">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/CES 46790
1月10日(日)～ 1月13日(水)ブラ ジル / サンパウロ	◇43rd International Shoe, Leather Goods and Accessories Fair 【皮革、履物】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/COUROMODA2016 46150">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/COUROMODA2016 46150
1月11日(月)～ 1月14日(木)中国 / 香港	◇42nd Hong Kong Toys & Games Fair【玩 具、遊戯道具、ゲーム用品】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/42ndHong 48354">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/42ndHong 48354
1月12日(火)～ 1月15日(金)イタ リア / フィレンツェ	◇Pitti Uomo 89【繊維・衣料、アクセサリ】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/PittiUomo 48737">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/PittiUomo 48737
1月15日(金)～ 1月24日(日)ドイ ツ / ベルリン	◇International Green Week Berlin【食・飲 料、食品加工、農林水産業】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/IGW 48313">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/IGW 48313

混載貨物輸出業者育成事業のご案内

公益社団法人鹿児島県貿易協会では、鹿児島県の委託を受け、食品輸出の振興及び県内外貿港の利用促進を目的とする「混載貨物輸出業者育成事業」を実施します。

この事業は、県内外貿港を利用し、本県で収穫、生産又は製造された食品衛生法第4条に規定する食品を輸出する県内の貿易事業者、流通事業者及び生産者等に交付するものとし、製造者又は生産者が異なる食品の混載輸出が条件となります。

助成制度の活用をご希望の方は、協会ホームページ(下記参照)より申請書等をダウンロードし、事務局までお申込ください。

<http://www.kibc-jp.com/index.htm>

【助成対象者】

- ①鹿児島県内外貿港からの輸出であること。
- ②本県で生産または製造された食品衛生法第4条に規定する食品の輸出であること。
- ③製造者または生産者が異なる食品が混載されているコンテナ輸出であること。
- ④毎年4月1日から翌年3月31日までに実施された輸出であること。

【助成金の額等】

貨物コンテナのサイズ	助成額
20 フィート	150,000 円
40 フィート	250,000 円

※助成金の交付は、交付申請の受付順とし、予算の範囲内で行うものとする。

【助成までの流れ】

- ①交付申請書(第1号様式)に下記の書類を添えて協会に提出する。
 - (1)事業計画書(第2号様式)
 - (2)その他協会が必要と認める書類
- ②交付申請書の内容を審査後、協会より助成金交付決定通知書を交付。
- ③事業完了の日から30日以内に、実績報告書(4号様式)及び次の(1)～(7)に定める必要書類を添えて、協会に提出する。
 - (1) 事業実績書(別紙1)
 - (2) 輸出品目内訳書(別紙2)
 - (3) 船荷証券(B/L)の写し
 - (4) 送り状(Invoice)の写し

- (5) パッキングリストの写し
 - (6) 輸出品の納品書, 販売証明書等県産品であることを証明できる書類
 - (7) その他協会が必要とする書類
- ④実績報告書を審査後、交付確定通知書を協会より交付。
 - ⑤交付確定通知書を受領後、助成金交付請求書(6号様式)を協会に提出する。
 - ⑥助成金の交付。

《お問合せ先》公益社団法人鹿児島県貿易協会 担当:木下/前田
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号(県庁9F かごしまPR課内)
TEL:099-251-8484 FAX:099-251-8483
E-mail:info@kibc-jp.com

鹿児島空港航空貨物利用促進事業のご案内

公益社団法人鹿児島県貿易協会では、鹿児島空港国際化促進協議会の委託を受け、鹿児島空港の国際定期路線の安定的運行と国際空港貨物の需要拡大を目的とする「鹿児島空港航空貨物利用促進事業」を実施します。

この事業は、鹿児島空港貨物ビル航空会社棟（南国交通(株)上屋内）に設置された冷蔵冷凍施設を利用して、鹿児島県産品等（本県で収穫、生産又は製造された食品衛生法第4条に規定する食品）を輸出する荷主に交付するものです。

助成制度の活用をご希望の方は、協会ホームページ（下記参照）より申請書等をダウンロードし、事務局までお申込ください。

<http://www.kibc-jp.com/index.htm>

【助成の条件】

- ①鹿児島空港からの輸出であること。
- ②鹿児島空港貨物ビル航空会社棟（南国交通(株)上屋内）に設置された冷蔵冷凍施設を利用した輸出であること。
- ③本県で生産または製造された食品衛生法第4条に規定する食品の輸出であること。
- ④平成27年4月1日から平成28年3月31日までに実施された輸出であること。

【助成金の額等】

項 目	助成額
鹿児島空港貨物ビル航空会社棟（南国交通(株)上屋内）に設置された冷蔵冷凍施設使用料	1 kg当たり100円

※1 貨物上屋施設利用料のうち、基本料及び冷蔵冷凍庫施設使用料に対し、助成する。

※2 助成金の交付は、交付申請の受付順とし、予算の範囲内で行うものとする。

【助成までの流れ】

①事業完了の日から30日以内に、交付申請書（第1号様式）に下記の書類を添えて協会に提出する。

- (1) 実績報告書(第2号様式)
 - (2) 航空貨物輸送状(AWB)の写し
 - (3) 輸出品の納品書又は産地及び種別(食品・非食品の別)が記載された書類
 - (4) 経費の内訳の記載された請求書又は領収書の写し
 - (5) その他協会が必要と認める書類
- ②交付申請書の内容を審査後、協会より助成金交付決定通知書を交付。
- ③交付確定通知書を受領後、助成金交付請求書（4号様式）を協会に提出する。
- ④助成金の交付。

《お問合せ先》公益社団法人鹿児島県貿易協会 担当：橋口/前田
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号（県庁9FかごしまPR課内）
TEL：099-251-8484 FAX：099-251-8483
E-mail：info@kibc-jp.com

タイ国からの輸出希望企業リスト(2015.10月分)

No.	会社名	担当者名 (役職)	URL	Email	商材
1	CK INTERBIZ CO.,LTD	KHUN CHANIKARN	http://www.ckinterbiz.com	export@ckinterbiz.com	Easy-to-drink 100% Natural Coconut (Coco Easy) 
2	KESSARA GARMENT CO.,LTD.	Mrs. Sunee Thongpadsang	http://www.kessara.com	dang_s@live.com	Baby Wear, Children's Wear Knit & Woven 
3	POS DISPLAY CO.,LTD.	KHUN KALLAYARAT TAIYANONT (OVERSEA MANAGER)	http://www.posdisplay.co.th	oversea@posdisplay.co.th	POS Display 
4	SIAM AGRO INDUSTRIALS CO.,LTD.	MS. SUPHAPHON TAKAEO 役職 (MANAGING DIRECTOR)		sales@siamagroindustrials.com	Fresh Sruits(Longan,mangosteen),Dried Vegetable(Shallot,Garlic)
5	THAI D-FOODS EXPORT LTD.,PART.	MS. JIRUSSAYA TANINPATHOMRUT (MD, EXPORT DEPARTMENT)	http://www.exporthai.com	exportsiamlife@gmail.com	Snacks,Consumer Goods;Packing products,Carton Box, Garbage bags, Plastic bags, Bio-plastic bags, LLDPE,Paper bags,Houseware,Kitchenware,Copy PaperA4
6	The Thai Silk Company (Jim Thompson)	Ms. Napatchanan Suwantha (Om) (Sales&Marketing Exe. Officer)	http://www.jimthompson.com/	napatchanan@jimthompson.com	Dried Fruits,Thai Desserts
7	TRI STAR TRADING CO.,LTD.	MS. JENICA BARTOLOME (INTERNATIONAL SALES)	http://www.bestbuy.com	jnicah@gmail.com	Computer Accessories, IT Accessories,Healthcare Products, Coconut Shell Charcoal 
8	YOO LIM CO.,LTD.	MS. AREERAT NAWAWATANASUB (SALES MANAGER)	http://www.yoolim.com	jewelry@yoolim.co.th	925 Sterling Silver Jewelry

※タイ国輸出企業からの引き合い最新情報のお知らせです。
(タイ国政府商務省国際貿易振興局(DITP)登録企業以外の場合があります)
掲載内容については、各社より提供のあった通りの内容です。
製品・価格等の詳細につきましては各企業まで直接お問い合わせ下さい。

情報元:タイ国政府貿易センター福岡

〒810-0001福岡市中央区天神1-13-2興銀ビル8F TEL:092-751-6311 FAX:092-751-6522

<http://ditp.go.th/japan/main.php?filename=index> e-mail:ttcfkk@thaitrade.jp

http://ditp.go.th/japan/ewt_news.php?nid=152

近 着 図 書 資 料 情 報

★ここでは、かごしま海外ビジネス支援センターライブラリーで入手した図書を紹介しています。
 載掲されている資料は自由に閲覧することができます。
 ★ライブラリーでは、設置してあるパソコンを自由にご利用いただき、インターネットを使って貿易に関する情報を入手できます。
※セキュリティの為、一部閲覧できないサイトもございます。
 ★また、図書や資料等の充実を図るため、みなさまからのご要望もうけつけております。
 揃えてほしい資料等がございましたら、事務局までご連絡ください。

ライブラリー近着図書(H27.9.21～H27.10.20)

番号	資料名	発行者名	受入年月日
1	高知県の貿易 2014(平成26年)	日本貿易振興機構 高知貿易情報センター	2015/09/24
2	著作権テキスト～初めて学ぶ人のために～ 平成27年度	文化庁長官官房著作権課	2015/09/24
3	TSR情報 No.2558	東京商工リサーチ	2015/09/24
4	中小企業振興	中小企業基盤整備機構	2015/09/24
5	日本貿易会月報 No.739	一般社団法人日本貿易会	2015/09/24
6	日経ビジネス No.1809	日経BP社	2015/09/25
7	JBIC Today 特別号	株式会社 国際協力銀行	2015/09/28
8	OITA TRADE & VIEWS vol.102	日本貿易振興機構 大分貿易情報センター	2015/09/28
9	TSR情報 No.2559	東京商工リサーチ	2015/10/01
10	欧州の食ビジネスと消費のトレンド	日本貿易振興機構	2015/10/02
11	日系ビジネス No.1810	日経BP社	2015/10/02
12	商工会金融 第65巻	商工総合研究所	2015/10/05
13	台湾情報誌 交流 vol.894	公益財団法人 交流協会	2015/10/05
14	AFCフォーラム 10	日本政策金融公庫	2015/10/05
15	月刊 グローバル経営 No.392	一般社団法人日本在外企業協会(日外協)	2015/10/05
16	中小企業振興 第1153号	独立行政法人 中小企業基盤整備機構	2015/10/07
17	SCIENTIFIC EVIDENCE FOR THE HEALTH BENEFITS OF GREEN TEA	Japan Tea Central Public Interest Incorporated Association	2015/10/08
18	TSR情報 No.2560	東京商工リサーチ	2015/10/08
19	日経ビジネス No.1811	日経BP社	2015/10/09
20	そうしんビジネスレポート No.34	鹿児島相互信用金庫	2015/10/13

ライブラリー近着図書(H27.9.21～H27.10.20)

番号	資料名	発行者名	受入年月日
21	薩摩川内 No.258・260・262	薩摩川内市	2015/10/13
22	ジェトロセンサー 11月号	日本貿易振興機構	2015/10/13
23	国際協力銀行 2015年次報告書	株式会社 国際協力銀行	2015/10/13
24	中華民国 台湾投資通信 No.241	中華民国 經濟部 投資業務処	2015/10/13
25	TSR情報 No.2561	東京商工リサーチ	2015/10/15
26	日経ビジネス No.1812	日経BP社	2015/10/16
27	アジ研 ワールド・トレンド	日本貿易振興機構アジア経済研究所	2015/10/19
28	ジェトロ世界貿易投資報告 2015年版	日本貿易振興機構(ジェトロ)	2015/10/19
29	財界九州 No.1094	(株)財界九州社	2015/10/19
30	中小企業振興 第1154号	独立行政法人 中小企業基盤整備機構	2015/10/20
31	KER経済情報 10月号	株式会社 鹿児島経済研究所	2015/10/20

鹿児島税関支署 管内貿易概況（速報値）
平成 2 7 年 9 月分

輸出	前年同月比(▲35.6%)大幅減	輸入	前年同月比(▲28.9%)大幅減
輸出	「金属鉱及びくず」（前年同月比2.7倍）、「元素及び化合物」（同2.7倍）が増加したものの、「再輸出品」（同61.4%）、「ゴム製品」（同85.6%）、「パルプ及び古紙」（同72.1%）などが減少したことにより、総額では、1 4 6 億 4 3 百万円（同64.4%）と2ヵ月ぶりの減少となった。		
輸入	「電気機器」（前年同月比2.0倍）、「魚介類及び同調製品」（同2.1倍）が増加したものの、「原油及び粗油」（同66.5%）、「穀物及び同調製品」（同80.9%）、「天然ガス及び製造ガス」（同0.4%）などが減少したことにより、総額では、8 2 9 億 6 百万円（同71.1%）と14ヵ月連続の減少となった。		

管内動向

参照：付表 1、2 ページ

	貿易額	前年同月比	増減等
輸 出 額	1 4 6 億 4 3 百万円	64.4 %	2 ヲ月ぶりの減少
輸 入 額	8 2 9 億 0 6 百万円	71.1 %	1 4 ヲ月連続の減少

(注)百万円未満の価格は四捨五入、以下同じ。

輸出

参照：付表－ 3 ページ

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
再輸出品	126億44百万円	61.4 %	86.3 %	中国、マレーシア、インドネシア
ゴム製品	6億34百万円	85.6 %	4.3 %	アメリカ、ロシア、ドイツ
パルプ及び古紙	2億35百万円	72.1 %	1.6 %	中国、韓国、タイ
木材及びコルク	2億02百万円	89.3 %	1.4 %	中国、台湾、韓国
金属鉱及びくず	1億75百万円	2.7 倍	1.2 %	中国、韓国

参考：「原油及び粗油」前々年同月比：(価格)52% (数量) 94.3%
(輸入額：1,221億63百万円、数量：176万kl)である。

輸入

参照：付表－ 4 ページ

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
原油及び粗油 (数量)	634億65百万円 166万kl	66.5 % 122.3 %	76.6 %	KSA、イラク、UAE、ロシア、メキシコ コロンビア、インドネシア、カタール、クウェート
穀物及び同調製品	61億35百万円	80.9 %	7.4 %	アメリカ、アルゼンチン、ルーマニア
(とうもろこし)	52億45百万円	95.7 %	(6.3 %)	アメリカ、アルゼンチン
(こうりゃん(飼料用))	3億91百万円	49.5 %	(0.5 %)	アルゼンチン
(大麦及びはだか麦)	3億62百万円	53.5 %	(0.4 %)	ルーマニア、ハンガリー、ブルガリア
飼料	53億47百万円	96.0 %	6.4 %	中国、アメリカ、パラグアイ
電気機器	15億41百万円	2.0 倍	1.9 %	中国、フィリピン、韓国

【飼料】には、『植物性油かすー28億30百万円』、『魚の粉及びミールー9億11百万円』等が含まれる。

KSA：サウジアラビア
UAE：アラブ首長国連邦

鹿児島税関支署

	貿易額	前年同月比	増減等
輸 出 額	5 1 百万円	70.6 %	3 ヲ月連続の減少
輸 入 額	6 7 1 億 9 5 百万円	66.6 %	1 4 ヲ月連続の減少

輸出動向参照：付表－7 ページ（上欄 左側）

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
金属鉱及びくず	45百万円	70.4 %	88.0 %	韓国
再輸出品	6百万円	全 増	12.0 %	英国

輸入動向参照：付表－7 ページ（上欄 右側）

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
原油及び粗油	634億65百万円	66.5 %	94.4 %	KSA、イラク、UAE、ロシア、メキシコ
（数量）	166万kℓ	122.3 %		コロンビア、インドネシア、カタール、クウェート
穀物及び同調製品	21億86百万円	68.6 %	3.3 %	アメリカ、ルーマニア、アルゼンチン
飼料	10億57百万円	132.9 %	1.6 %	中国、アメリカ、スリランカ
魚介類及び同調製品	1億57百万円	182.3 %	0.2 %	インドネシア、アメリカ、インド

【穀物及び同調製品】には、『とうもろこし19億17百万円』、『大麦及びはだか麦1億67百万円』等が含まれる。

【飼料】には、『植物性油かす5億37百万円』、『ふすま31百万円』等が含まれる。



鹿児島空港出張所

	貿易額	前年同月比	増減等
輸 出 額	7 7 百万円	170.0 %	9 ヲ月ぶりの増加
輸 入 額	1 億 5 3 百万円	70.2 %	2 ヲ月連続の減少

輸出動向参照：付表－7 ページ（下欄 左側）

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
再輸出品	56百万円	2.6 倍	72.8 %	中国
一般機械	15百万円	79.4 %	19.2 %	オランダ、中国、オーストラリア
魚介類及び同調製品	4百万円	147.1 %	4.6 %	ドイツ、中国、台湾

輸入動向参照：付表－7 ページ（下欄 右側）

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
生きた動物	1億50百万円	74.7 %	97.7 %	カナダ
その他の化学製品	2百万円	全 増	1.5 %	台湾

志布志出張所

	貿易額	前年同月比	増減等
輸 出 額	1 3 9 億 4 1 百万円	63.0 %	4 ヲ月ぶりの減少
輸 入 額	1 2 9 億 0 3 百万円	95.1 %	6 ヲ月連続の減少

輸出動向 参照：付表－8 ページ（上欄 左側）

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
再輸出品	125億82百万円	61.2 %	90.2 %	中国、マレーシア、インドネシア
ゴム製品	6億32百万円	85.7 %	4.5 %	アメリカ、ロシア、ドイツ
木材及びコルク	1億91百万円	84.9 %	1.4 %	中国、台湾、韓国

輸入動向 参照：付表－8 ページ（上欄 右側）

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
穀物及び同調製品	39億48百万円	89.9 %	30.6 %	アメリカ、アルゼンチン、ルーマニア
飼料	39億47百万円	90.9 %	30.6 %	中国、パラグアイ、アメリカ
生ゴム	13億74百万円	108.6 %	10.6 %	インドネシア、台湾、シンガポール

【穀物及び同調製品】には、『とうもろこしー33億27百万円』、『こうりゃん（飼料用）ー3億46百万円』等が含まれる。

【飼料】には、『植物性油かすー22億83百万円』、『魚の粉及びミールー6億12百万円』等が含まれる。

川内出張所

	貿易額	前年同月比	増減等
輸 出 額	4 億 8 2 百万円	114.2 %	3 ヲ月連続の増加
輸 入 額	2 1 億 7 9 百万円	123.4 %	2 ヲ月連続の増加

輸出動向 参照：付表－8 ページ（中欄 左側）

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
パルプ及び古紙	1億99百万円	67.5 %	41.2 %	中国、韓国
金属鉱及びくず	1億17百万円	全 増	24.3 %	中国
紙類及び同製品	77百万円	134.9 %	15.9 %	台湾、マレーシア、U A E

輸入動向 参照：付表－8 ページ（中欄 右側）

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
電気機器	8億34百万円	3.3 倍	38.3 %	フィリピン、中国、韓国
木製品及びコルク製品（除家具）	6億67百万円	94.1 %	30.6 %	ベトナム、フィリピン、中国
飼料	3億42百万円	79.6 %	15.7 %	タイ、ペルー、ベトナム

【飼料】には、『魚の粉及びミールー2億99百万円』等が含まれる。

枕崎出張所

	貿易額	前年同月比	増減等
輸 出 額	9 2 百万円	126.0 %	2 ヲ月連続の増加
輸 入 額	4 億 7 4 百万円	2.1 倍	2 ヲ月ぶりの増加

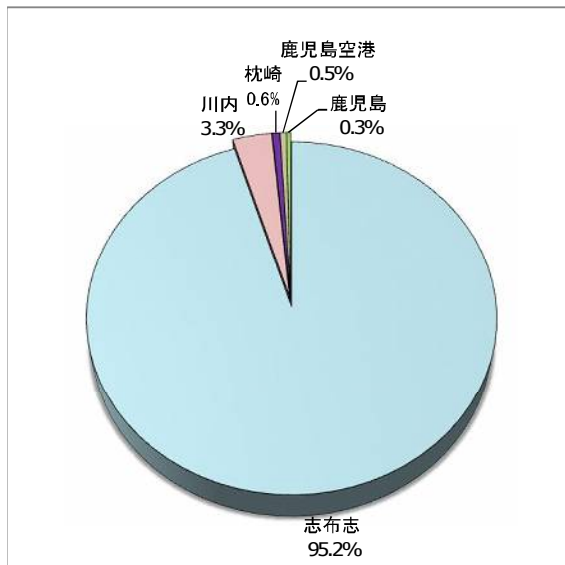
輸出動向 参照：付表－8ページ（下欄 左側）

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
魚介類及び同調製品	92百万円	126.0 %	100.0 %	タイ

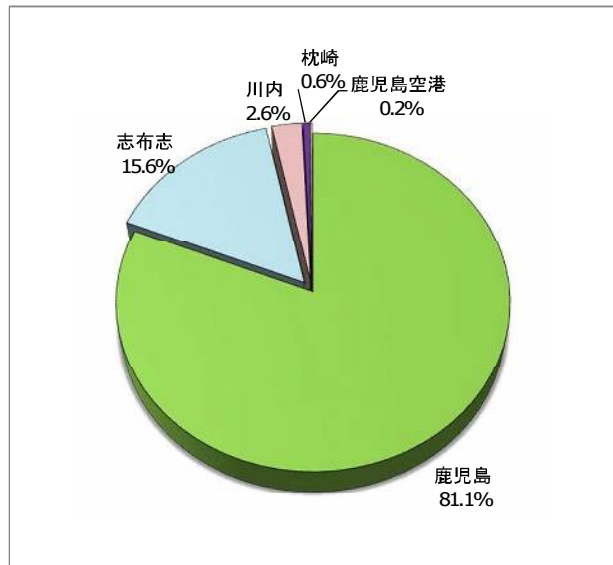
輸入動向 参照：付表－8ページ（下欄 右側）

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
魚介類及び同調製品	4億74百万円	2.1 倍	100.0 %	インドネシア、マーシャル、ミクロネシア

鹿児島管内輸出入額構成比グラフ



輸出額 9月分
1 4 6 億 4 3 百万円



輸入額 9月分
8 2 9 億 6 百万円

平成 27 年 10 月 21 日
鹿 児 島 税 関 支 署

[公表資料]

鹿児島税関支署 管内貿易概況（速報値）

[平成 27 年 9 月分]

◎鹿児島税関支署〔管内〕貿易総額

(単位:百万円)

区分	9月分	前年同月比	長崎税関 管内比	累 計	前年同期比	長崎税関 管内比
輸 出	14,643	64.4%	33.5%	35,864	81.5%	10.2%
輸 入	82,906	71.1%	78.2%	892,191	69.5%	78.0%
入(△)出超	△ 68,262	-	-	△ 856,327	-	-

鹿児島税関支署の管轄……鹿児島県（出水市・郡を除く）

◎長崎税関〔管内〕貿易総額

(単位:百万円)

区分	9月分	前年同月比	累 計	前年同期比
輸 出	43,649	56.4%	352,547	96.9%
輸 入	106,080	71.9%	1,143,351	73.3%
入(△)出超	△ 62,432	-	△ 790,804	-

注 1. 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。

2. 輸出は当該貨物を積載する船舶又は航空機の出港の日、輸入は当該貨物の許可の日（蔵入貨物、移入貨物及び輸入許可前引取貨物は、それぞれ当該貨物の蔵入、移入、許可前引取の承認の日）をもって計上。

3. 本資料を他に転載する場合は、必ず鹿児島税関支署の資料に基づく旨を注記してください。

照会先：鹿児島税関支署 統括審査官部門 TEL099-260-3108、3109

4. 本資料及び長崎税関管内分の貿易概況は以下ホームページでご覧になれます。

長崎税関ホームページ <http://www.customs.go.jp/nagasaki/>

5. 全国分の貿易概況は、以下ホームページでご覧になれます。

財務省貿易統計 <http://www.customs.go.jp/toukei/info/index.htm>

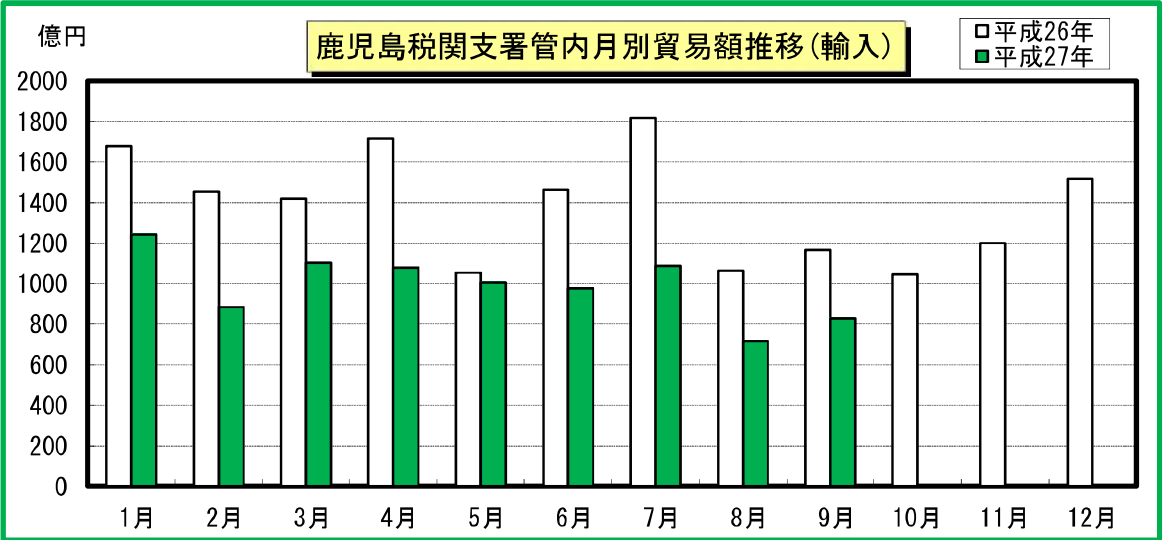
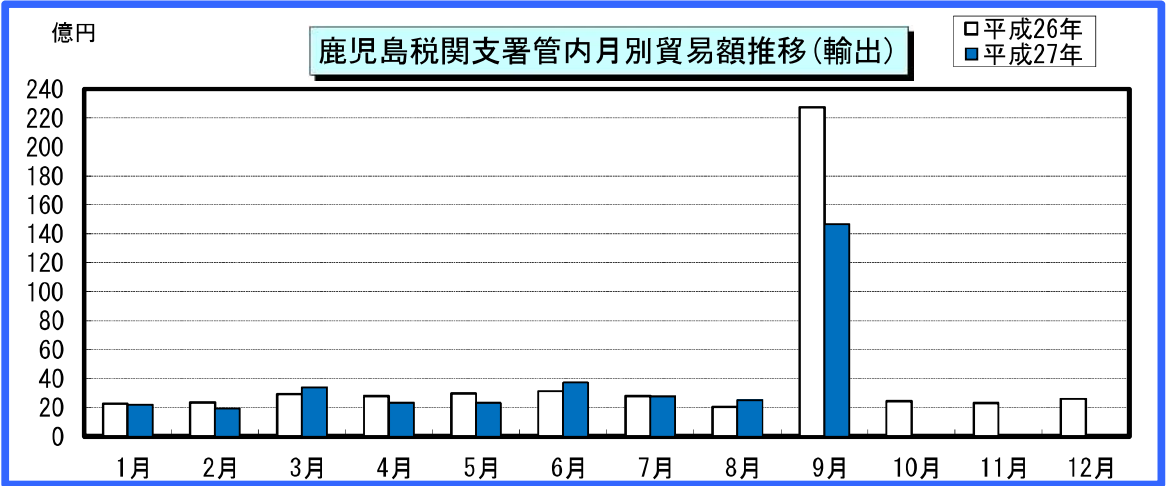
[付表] 1

◎鹿児島税関支署管内月別貿易額推移

(単位：百万円)

区分	輸 出			輸 入		
	平成27年	平成26年	前年同月比	平成27年	平成26年	前年同月比
1月	2,190	2,287	95.7%	124,352	167,905	74.1%
2月	1,942	2,351	82.6%	88,347	145,499	60.7%
3月	3,403	2,920	116.5%	110,271	141,983	77.7%
4月	2,345	2,815	83.3%	107,684	171,645	62.7%
5月	2,323	2,969	78.3%	100,552	105,397	95.4%
6月	3,732	3,128	119.3%	97,720	146,327	66.8%
7月	2,785	2,789	99.9%	108,741	181,769	59.8%
8月	2,501	2,020	123.8%	71,618	106,297	67.4%
9月	14,643	22,743	64.4%	82,906	116,664	71.1%
10月		2,425			104,428	
11月		2,330			120,047	
12月		2,595			151,801	
累計	35,864	51,372	81.5%	892,191	1,659,762	69.5%

累計は1月から当月までの累計である。輸出の当月分、輸入の当月分及び前月分は速報値である。



◎鹿児島税関支署〔管内主要輸出品〕表

〔平成２７年９月分〕

(単位：千円)

商 品 名	単位	当 月 分					１月以降累計			
		数量	価額	前年同月比		構成比	数量	価額	前年同期比	
				数量	価額				数量	価額
総額			14,643,443		64.4%	100.0%		35,864,210		81.5%
食料品及び動物			152,657		123.3%	1.0%		1,318,333		97.8%
肉類及び同調製品	MT	79	24,994	131.7%	179.2%	0.2%	504	132,596	98.1%	92.1%
魚介類及び同調製品	MT	542	102,937	105.9%	115.9%	0.7%	4,845	946,189	77.7%	88.6%
魚介類（生鮮）	MT	542	101,432	106.3%	118.5%	0.7%	4,834	924,437	77.8%	88.9%
コーヒー・茶・ココア・香辛料類	MT	10	17,264	—	58.3倍	0.1%	21	29,134	2.3倍	164.7%
茶	MT	9	15,388	—	52.0倍	0.1%	17	23,207	3.4倍	191.6%
飲料及びたばこ			11,630		174.6%	0.1%		89,511		132.7%
飲料	KL	84	11,630	4.2倍	174.6%	0.1%	299	89,511	90.9%	137.1%
食料に適さない原材料			774,012		95.5%	5.3%		7,807,145		105.0%
原皮及び毛皮（未仕上）	MT	1,153	148,763	113.6%	85.5%	1.0%	9,690	1,503,631	114.4%	95.1%
木材及びコルク			201,915		89.3%	1.4%		2,018,285		117.2%
木材			201,405		89.3%	1.4%		2,013,242		117.3%
パルプ及び古紙	MT	4,986	234,906	60.7%	72.1%	1.6%	50,965	2,417,876	82.0%	95.7%
金属鉱及びくず	MT	3,421	175,066	3.3倍	2.7倍	1.2%	34,404	1,504,360	143.0%	123.4%
（鉄鋼のくず）	MT	3,020	132,398	3.0倍	2.2倍	0.9%	32,371	1,225,276	141.5%	117.3%
化学製品			212,773		2.1倍	1.5%		1,638,717		129.0%
元素及び化合物			154,667		2.7倍	1.1%		1,124,910		132.2%
無機化合物	MT	568	154,667	3.2倍	2.7倍	1.1%	3,907	1,124,910	143.8%	132.2%
プラスチック	MT	999	46,059	2.3倍	2.1倍	0.3%	7,954	390,174	149.3%	166.8%
ポリエチレン	MT	158	16,096	2.0倍	2.0倍	0.1%	954	90,655	2.9倍	2.8倍
原料別製品			723,585		86.9%	4.9%		7,883,324		87.0%
ゴム製品	MT	1,458	633,832	85.5%	85.6%	4.3%	15,814	7,207,111	82.3%	88.8%
ゴムタイヤ及びチューブ	KG	1,441,656	625,215	86.0%	86.3%	4.3%	15,594,705	7,079,390	82.0%	88.5%
木製品及びコルク製品（除家具）			8,849		6.8倍	0.1%		23,590		54.0%
紙類及び同製品	MT	1,096	79,580	107.5%	102.3%	0.5%	6,856	562,818	83.9%	89.5%
紙及び板紙	MT	1,096	79,580	107.5%	102.3%	0.5%	6,856	562,818	83.9%	89.5%
機械類及び輸送用機器			111,665		45.8%	0.8%		3,554,235		105.8%
一般機械			63,183		44.9%	0.4%		795,638		53.8%
加熱用・冷却用機器			43,857		38.7%	0.3%		431,840		51.9%
電気機器			24,078		63.7%	0.2%		1,684,505		160.2%
輸送用機器			24,404		37.4%	0.2%		1,074,092		129.7%
自動車	NO	13	10,162	108.3%	77.6%	0.1%	132	105,800	29.3%	100.0%
自動車の部分品	KG	79,581	13,542	31.7%	27.4%	0.1%	902,097	105,466	74.5%	39.3%
雑製品			12,994		50.0%	0.1%		172,147		147.7%
その他の雑製品			12,994		50.0%	0.1%		164,013		141.0%
特殊取扱品			12,644,127		61.4%	86.3%		13,365,187		62.7%
再輸出品			12,644,127		61.4%	86.3%		13,365,187		62.7%

(注) 殆全増は、前年同月比が１００倍以上の場合に表示。

◎鹿児島税関支署〔管内主要輸入品〕表

〔平成２７年９月分〕

(単位：千円)

商 品 名	単位	当 月 分					1月以降累計			
		数量	価額	前年同月比		構成比	数量	価額	前年同期比	
				数量	価額				数量	価額
総額			82,905,686		71.1%	100.0%		892,191,126		69.5%
食料品及び動物			12,546,528		89.9%	15.1%		121,109,701		101.6%
生きた動物	NO	169	149,776	66.5%	74.7%	0.2%	1,441	1,301,996	80.1%	92.7%
馬	NO	169	149,776	66.5%	74.7%	0.2%	1,441	1,301,996	80.1%	92.7%
魚介類及び同調製品	MT	3,720	668,677	2.1倍	2.1倍	0.8%	31,778	7,795,107	147.0%	135.6%
魚介類（生鮮・冷凍）	KG	3,618,619	590,524	2.0倍	185.8%	0.7%	31,375,280	7,506,894	147.0%	134.4%
穀物及び同調製品	MT	243,998	6,135,351	92.2%	80.9%	7.4%	2,298,146	65,166,419	100.5%	103.9%
小麦及びメスリン	MT	4,692	126,358	56.7%	47.0%	0.2%	59,634	1,728,419	68.7%	61.6%
大麦及びはだか麦	MT	14,121	361,717	66.1%	53.5%	0.4%	167,567	5,208,162	95.5%	101.3%
とうもろこし	MT	208,785	5,244,537	103.4%	95.7%	6.3%	1,799,670	47,761,464	100.7%	101.6%
こうりゃん（飼料用）	MT	15,950	390,893	53.8%	49.5%	0.5%	209,728	5,297,931	106.3%	98.9%
飼料	MT	107,517	5,346,949	118.3%	96.0%	6.4%	794,977	43,659,228	93.7%	94.5%
植物油かす	MT	55,730	2,830,455	110.0%	91.8%	3.4%	448,870	24,495,185	95.8%	89.1%
魚の粉及びミール	MT	4,783	910,838	58.3%	69.4%	1.1%	39,981	7,686,056	99.7%	128.4%
食料に適さない原材料			1,766,022		115.5%	2.1%		13,222,917		99.4%
採油用の種・ナット及び核	MT	3,861	217,377	2.5倍	2.2倍	0.3%	23,305	1,340,788	199.4%	186.1%
大豆	MT	3,749	212,057	3.3倍	2.7倍	0.3%	21,471	1,226,429	2.3倍	198.0%
生ゴム	MT	6,736	1,373,804	102.5%	108.6%	1.7%	52,068	10,383,383	101.3%	95.4%
天然ゴム	MT	4,654	889,797	96.3%	98.2%	1.1%	39,923	7,496,287	99.4%	88.6%
合成ゴム	MT	2,082	484,007	123.9%	137.9%	0.6%	12,145	2,887,096	109.8%	120.6%
鉱物性燃料			63,612,440		65.9%	76.7%		716,499,129		64.6%
石油及び同製品			63,606,748		66.6%	76.7%		709,037,645		64.5%
原油及び粗油	KL	1,656,531	63,464,518	122.3%	66.5%	76.6%	16,144,068	707,928,879	104.9%	64.4%
石油製品			142,230		2.8倍	0.2%		1,108,766		2.1倍
天然ガス及び製造ガス	MT	16	4,221	0.1%	0.4%	0.0%	94,170	7,442,002	99.0%	81.5%
化学製品			1,109,050		98.8%	1.3%		11,220,064		112.5%
元素及び化合物			747,752		87.5%	0.9%		7,128,993		118.1%
有機化合物			281,818		78.7%	0.3%		3,039,000		118.9%
無機化合物	MT	4,533	465,934	86.3%	93.9%	0.6%	40,678	4,089,993	110.6%	117.6%
原料別製品			2,040,848		91.7%	2.5%		17,666,367		103.9%
木製品及びコルク製品（除家具）			726,961		86.9%	0.9%		7,012,239		106.9%
バルブウッド等	MT	29,155	616,148	80.1%	93.6%	0.7%	283,229	5,995,906	98.8%	111.5%
織物用糸及び繊維製品			260,524		98.1%	0.3%		2,169,290		118.4%
非金属鉱物製品			384,642		87.5%	0.5%		3,519,849		93.4%
ガラス及び同製品			368,669		88.5%	0.4%		3,354,674		93.8%
金属製品			571,539		108.9%	0.7%		3,664,320		101.8%
機械類及び輸送用機器			1,638,005		183.9%	2.0%		10,754,145		87.0%
電気機器			1,540,959		2.0倍	1.9%		7,315,898		73.4%
半導体等電子部品			1,524,170		2.6倍	1.8%		7,042,652		90.1%

(注) 殆全増は、前年同月比が１００倍以上の場合に表示。

◎鹿児島税関支署管内 輸出地域(国)別表 [平成27年9月分]

(単位：千円)

地域(国)別	当 月 分			1 月以降累計		
	価 額	前年同月比	構成比	価 額	前年同期比	構成比
総額	14,643,443	64.4%	100.0%	35,864,210	81.5%	100.0%
アジア	13,898,711	63.5%	94.9%	26,701,854	78.7%	74.5%
大韓民国	232,198	83.0%	1.6%	3,561,621	128.5%	9.9%
中華人民共和国	13,150,757	62.5%	89.8%	17,596,984	70.1%	49.1%
台湾	138,846	81.8%	0.9%	1,555,399	124.9%	4.3%
モンゴル	-	-	-	162,000	78.7%	0.5%
香港	43,113	2.8倍	0.3%	325,524	93.9%	0.9%
ベトナム	26,773	77.6%	0.2%	313,723	107.8%	0.9%
タイ	223,670	91.2%	1.5%	2,032,810	75.4%	5.7%
シンガポール	3,193	10.2%	0.0%	90,721	102.6%	0.3%
マレーシア	36,643	106.3%	0.3%	161,483	31.1%	0.5%
フィリピン	25,446	64.5%	0.2%	285,017	105.1%	0.8%
インドネシア	13,856	2.5倍	0.1%	242,953	99.1%	0.7%
カンボジア	-	-	-	169,834	161.4%	0.5%
ミャンマー	-	-	-	3,150	10.3%	0.0%
インド	-	-	-	175,072	全増	0.5%
パキスタン	3,006	全増	0.0%	18,999	4.8倍	0.1%
モルディブ	1,210	172.9%	0.0%	6,564	79.0%	0.0%
大洋州	44,451	85.7%	0.3%	577,309	70.6%	1.6%
オーストラリア	44,451	85.7%	0.3%	486,401	70.8%	1.4%
パプアニューギニア	-	-	-	12,831	21.2%	0.0%
ニュージーランド	-	-	-	12,326	6.1倍	0.0%
キリバス	-	-	-	25,540	89.2%	0.1%
マーシャル	-	-	-	5,880	95.6%	0.0%
ミクロネシア	-	-	-	34,331	101.5%	0.1%
北米	375,077	81.3%	2.6%	6,083,400	122.3%	17.0%
アメリカ合衆国	375,077	81.3%	2.6%	6,083,400	122.4%	17.0%
中南米	-	全減	-	43,342	18.3%	0.1%
メキシコ	-	全減	-	43,342	22.8%	0.1%
西欧	85,372	81.8%	0.6%	723,637	65.8%	2.0%
英国	6,119	全増	0.0%	24,875	110.5%	0.1%
オランダ	6,184	全増	0.0%	28,751	4.8倍	0.1%
フランス	2,051	79.3%	0.0%	25,067	183.5%	0.1%
ドイツ	71,018	69.8%	0.5%	641,654	70.0%	1.8%
スペイン	-	-	-	3,290	5.6%	0.0%
中東欧・ロシア等	225,248	168.0%	1.5%	1,639,108	59.1%	4.6%
ロシア	72,632	91.4%	0.5%	547,283	28.2%	1.5%
ハンガリー	152,616	2.8倍	1.0%	1,091,825	130.3%	3.0%
中東	11,577	193.4%	0.1%	47,997	76.7%	0.1%
アラブ首長国連邦	11,577	193.4%	0.1%	47,997	76.7%	0.1%
アフリカ	3,007	4.1%	0.0%	47,563	34.4%	0.1%
エジプト	-	-	-	3,096	49.9%	0.0%
南アフリカ共和国	3,007	66.0%	0.0%	44,467	72.1%	0.1%

(注) 殆全増は、前年同月比が100倍以上の場合に表示。

◎鹿児島税関支署管内 輸入地域(国)別表 [平成27年9月分]

(単位：千円)

地域(国)別	当 月 分			1月以降累計		
	価 額	前年同月比	構成比	価 額	前年同期比	構成比
総額	82,905,686	71.1%	100.0%	892,191,126	69.5%	100.0%
アジア	13,486,663	149.6%	16.3%	129,308,497	82.3%	14.5%
大韓民国	1,044,546	105.1%	1.3%	5,778,641	77.7%	0.6%
中華人民共和国	4,878,225	136.4%	5.9%	49,116,425	108.4%	5.5%
台湾	395,912	100.2%	0.5%	2,522,589	70.5%	0.3%
ベトナム	1,273,825	165.1%	1.5%	9,053,715	110.3%	1.0%
タイ	520,137	76.0%	0.6%	6,437,562	120.0%	0.7%
シンガポール	260,294	4.3倍	0.3%	2,037,267	4.8倍	0.2%
マレーシア	19,931	42.1%	0.0%	321,516	142.6%	0.0%
フィリピン	586,735	178.1%	0.7%	3,399,267	193.6%	0.4%
インドネシア	4,354,831	2.1倍	5.3%	48,754,503	59.3%	5.5%
インド	26,404	44.0%	0.0%	1,323,636	58.9%	0.1%
スリランカ	109,119	全増	0.1%	339,436	144.2%	0.0%
大洋州	466,799	82.9%	0.6%	8,424,890	84.6%	0.9%
オーストラリア	252,673	48.6%	0.3%	4,254,461	49.6%	0.5%
ニュージーランド	23,309	55.6%	0.0%	232,864	49.6%	0.0%
マーシャル	95,967	全増	0.1%	1,722,849	187.9%	0.2%
ミクロネシア	94,343	全増	0.1%	127,916	全増	0.0%
北米	6,708,623	83.2%	8.1%	56,243,705	95.0%	6.3%
カナダ	260,016	43.3%	0.3%	5,327,627	147.1%	0.6%
アメリカ合衆国	6,448,607	86.4%	7.8%	50,916,078	91.6%	5.7%
中南米	9,781,212	142.9%	11.8%	84,833,752	4.4倍	9.5%
メキシコ	4,250,507	全増	5.1%	22,857,245	殆全増	2.6%
コロンビア	3,899,550	105.2%	4.7%	42,109,512	11.4倍	4.7%
エクアドル	25,118	全増	0.0%	4,368,350	21.0倍	0.5%
ペルー	369,265	42.0%	0.4%	1,434,057	49.8%	0.2%
チリ	132,564	2.1倍	0.2%	1,525,557	95.3%	0.2%
ブラジル	44,293	4.4%	0.1%	5,710,348	145.1%	0.6%
パラグアイ	627,493	殆全増	0.8%	1,325,635	44.3%	0.1%
アルゼンチン	432,422	40.3%	0.5%	5,447,176	144.0%	0.6%
西欧	204,214	72.3%	0.2%	4,928,054	120.1%	0.6%
デンマーク	93,638	3.4倍	0.1%	527,363	3.1倍	0.1%
英国	-	全減	-	1,432,196	31.4倍	0.2%
フランス	30,408	4.1倍	0.0%	144,402	74.8%	0.0%
ドイツ	2,268	4.5%	0.0%	1,783,366	75.8%	0.2%
フィンランド	27,151	60.1%	0.0%	254,794	75.2%	0.0%
中東欧・ロシア等	5,803,653	61.9%	7.0%	89,855,455	66.2%	10.1%
ロシア	5,281,910	56.4%	6.4%	84,494,073	65.7%	9.5%
ハンガリー	120,445	9.6倍	0.1%	125,482	199.7%	0.0%
ルーマニア	322,400	全増	0.4%	437,648	全増	0.0%
ブルガリア	25,554	全増	0.0%	25,554	全増	0.0%
ウクライナ	19,676	全増	0.0%	4,618,536	65.6%	0.5%
チェコ	32,701	全増	0.0%	55,323	79.0倍	0.0%
中東	46,386,954	56.2%	56.0%	494,942,345	60.6%	55.5%
イラク	16,575,905	51.3%	20.0%	39,734,769	78.9%	4.5%
サウジアラビア	17,451,260	52.5%	21.0%	219,595,817	66.6%	24.6%
クウェート	1,607,553	21.6%	1.9%	54,165,055	50.9%	6.1%
カタール	3,039,332	4.0倍	3.7%	21,239,271	49.6%	2.4%
オマーン	-	全減	-	28,370,009	41.1%	3.2%
アラブ首長国連邦	7,712,904	164.8%	9.3%	131,837,184	60.4%	14.8%
アフリカ	67,568	4.6倍	0.1%	23,650,308	29.1%	2.7%
モーリタニア	41,479	全増	0.1%	129,652	全増	0.0%
ガボン	-	-	-	22,011,397	27.3%	2.5%

(注) 殆全増は、前年同月比が100倍以上の場合に表示。

○鹿児島税関支署管内 官署別 主要輸出入品表(1)

[平成27年9月分]

(単位：千円)

区分	輸 出						輸 入					
	品 名	数量 単位	数 量	価 額	前年同月比		品 名	数量 単位	数 量	価 額	前年同月比	
					数 量	価 額					数 量	価 額
鹿児島税関支署	総額			51,122		70.6%	総額			67,195,388		66.6%
	食料に適さない原材料			45,003		70.4%	食料品及び動物			3,455,423		83.5%
	金属鉱及びくず	MT	2,100	45,003	2.0倍	70.4%	肉類及び同調製品	MT	144	51,913	101.4%	80.5%
	(鉄鋼のくず)	MT	2,100	45,003	2.1倍	75.3%	豚・いのししの肉(生鮮・冷凍)	MT	49	25,506	102.1%	101.2%
	特殊取扱品			6,119		全増	鶏肉(生鮮・冷凍)	MT	72	20,747	全増	全増
	再輸出品			6,119		全増	魚介類及び同調製品	MT	296	156,552	124.4%	182.3%
							魚介類(生鮮・冷凍)	KG	194,420	78,399	81.8%	91.3%
							魚介類の調製品	MT	102	78,153	全増	全増
							穀物及び同調製品	MT	85,876	2,186,028	79.5%	68.6%
							小麦及びメスリン	MT	2,121	57,137	45.0%	36.6%
							大麦及びはだか麦	MT	6,441	166,598	39.5%	31.4%
							とうもろこし	MT	75,512	1,917,292	93.5%	82.0%
							こうりゃん(飼料用)	MT	1,800	44,436	28.5%	27.7%
							果実及び野菜	KG	24,588	3,501	15.8%	40.7%
							果実	KG	16,320	2,214	全増	全増
							飼料	MT	28,001	1,057,429	186.3%	132.9%
							ふすま	MT	1,205	30,931	65.1%	64.6%
							植物性油かす	MT	11,227	537,105	108.8%	87.2%
	食料に適さない原材料						粗鉱物	MT	1,645	19,523	全増	全増
	粗鉱物	MT					粗鉱物(除りん鉱石)	MT	1,645	19,523	全増	全増
							その他の動植物性原材料			32,564		62.9%
							動物性原材料	MT	194	32,564	22.1%	62.9%
	鉱物性燃料						鉱物性燃料			63,606,748		65.9%
	石油及び同製品						石油及び同製品			63,606,748		66.6%
	原油及び粗油	KL	1,656,531	63,464,518	122.3%	66.5%	原油及び粗油	KL	1,656,531	63,464,518	122.3%	66.5%
	石油製品						石油製品			142,230		2.8倍
	化学製品						化学製品			67,192		180.0%
	元素及び化合物						元素及び化合物			65,321		178.4%
	無機化合物	MT	485	65,321	156.5%	178.4%	無機化合物	MT	485	65,321	156.5%	178.4%
	その他の化学製品	MT	20	1,871	2.0倍	2.6倍	その他の化学製品	MT	20	1,871	2.0倍	2.6倍
	原料別製品						原料別製品			5,591		101.7%
	金属製品						金属製品			5,591		101.7%
	特殊取扱品						特殊取扱品			8,347		9.9%
	再輸出品						再輸出品			8,347		9.9%
鹿児島空港出張所	総額			76,972		170.0%	総額			153,355		70.2%
	食料品及び動物			3,577		147.1%	食料品及び動物			149,776		74.7%
	魚介類及び同調製品	MT	3	3,577	3.0倍	147.1%	生きた動物	NO	169	149,776	66.5%	74.7%
	魚介類(生鮮)	MT	3	3,577	3.0倍	147.1%	馬	NO	169	149,776	66.5%	74.7%
	化学製品			1,740		92.9%	化学製品			2,236		2.6倍
	精油・香料及び化粧品類	MT	0	1,740	—	92.9%	その他の化学製品	MT	0	2,236	全増	全増
	くっずみ及びクレンザー類	MT	0	1,740	—	92.9%	機械類及び輸送用機器			—		全減
	原料別製品			807		180.1%	一般機械			—		全減
	織物用糸及び繊維製品			807		180.1%	ポンプ及び遠心分離機			—		全減
	繊維二次製品(除衣類)			807		180.1%	輸送用機器			—		全減
	機械類及び輸送用機器			14,817		77.1%	航空機類	MT	—	—	全減	全減
	般機械			14,817		79.4%	雑製品			1,343		61.5%
	ベアリング及び同部分品	MT	0	5,628	全増	全増	精密機器類			845		全増
	特殊取扱品			56,031		2.6倍	科学光学機器			845		全増
	再輸出品			56,031		2.6倍	その他の雑製品			498		全増
							プラスチック製品	KG	170	498	全増	全増

(注) 殆全増は、前年同月比が100倍以上の場合に表示。

○鹿児島税関支署管内 官署別 主要輸出入品表(2) [平成27年9月分]

(単位：千円)

区分	輸 出						輸 入							
	品 名	数量 単位	数 量	価 額	前年同月比		品 名	数量 単位	数 量	価 額	前年同月比		構成比	
					数 量	価 額					数 量	価 額		
志布志出張所	総額			13,941,351		63.0%	100.0%	総額			12,903,455		95.1%	100.0%
	食料品及び動物			34,827		3.7倍	0.2%	食料品及び動物			8,037,351		90.2%	62.3%
	肉類及び同調製品	MT	10	12,661		26.2倍	0.1%	酪農品及び鳥卵	MT	558	100,518	170.6%	120.8%	0.8%
	コーヒード・茶・ココア・香辛料類	MT	10	17,264		58.3倍	0.1%	ミルク及びクリーム	MT	558	100,518	170.6%	120.8%	0.8%
	茶	MT	9	15,388		52.0倍	0.1%	穀物及び同調製品	MT	158,104	3,948,223	100.9%	89.9%	30.6%
	飲料及びたばこ			11,630		174.6%	0.1%	大麦及びはだか麦	MT	7,680	195,119	151.7%	134.2%	1.5%
	飲料	KL	84	11,630	4.2倍	174.6%	0.1%	とうもろこし	MT	133,273	3,327,245	110.0%	106.0%	25.8%
	食料に適さない原材料			398,302		88.6%	2.9%	こうりゃん(飼料用)	MT	14,150	346,457	60.6%	55.0%	2.7%
	原皮及び毛皮(未仕上)	MT	1,153	148,763	113.6%	85.5%	1.1%	飼料	MT	76,160	3,947,415	106.1%	90.9%	30.6%
	木材及びコルク			191,059		84.9%	1.4%	植物油かす	MT	44,327	2,282,504	110.4%	92.8%	17.7%
	木材			191,059		84.9%	1.4%	魚の粉及びミール	MT	3,060	612,176	58.0%	69.0%	4.7%
	パルプ及び古紙	MT	1,754	36,205	94.7%	115.2%	0.3%	食料に適さない原材料			1,664,698		116.5%	12.9%
	金属鉱及びくず	MT	90	13,143	全増	全増	0.1%	採油用の種・ナット及び核	MT	3,699	202,981	2.8倍	2.5倍	1.6%
	化学製品			173,328		2.2倍	1.2%	大豆	MT	3,587	197,661	3.6倍	3.0倍	1.5%
	元素及び化合物			154,667		2.8倍	1.1%	生ゴム	MT	6,736	1,373,804	102.5%	108.6%	10.6%
	無機化合物	MT	568	154,667	3.4倍	2.8倍	1.1%	天然ゴム	MT	4,654	889,797	96.3%	98.2%	6.9%
	プラスチック	MT	308	9,748	162.1%	163.8%	0.1%	合成ゴム	MT	2,082	484,007	123.9%	137.9%	3.8%
	原料別製品			644,197		84.0%	4.6%	化学製品			980,636		98.6%	7.6%
	ゴム製品	MT	1,443	632,499	86.1%	85.7%	4.5%	元素及び化合物			659,727		81.0%	5.1%
	ゴム加工材料	MT	15	8,617	51.7%	52.6%	0.1%	有機化合物			274,468		77.4%	2.1%
	ゴムタイヤ及びチューブ	KG	1,427,156	623,882	86.7%	86.4%	4.5%	無機化合物	MT	3,768	385,259	76.2%	83.8%	3.0%
	木製品及びコルク製品(除家具)			8,849		6.8倍	0.1%	プラスチック	MT	689	107,964	127.8%	117.3%	0.8%
	機械類及び輸送用機器			84,887		39.3%	0.6%	原料別製品			1,297,423		92.3%	10.1%
一般機械			48,366		39.7%	0.3%	織物用糸及び繊維製品			235,372		97.2%	1.8%	
加熱用・冷却用機器			43,857		38.7%	0.3%	非金属鉱物製品			371,233		87.5%	2.9%	
電気機器			12,817		44.5%	0.1%	ガラス及び同製品			368,372		88.4%	2.9%	
輸送用機器			23,704		36.3%	0.2%	金属製品			555,296		116.6%	4.3%	
自動車	NO	13	10,162	108.3%	77.6%	0.1%	鉄鋼製造物及び同建設機材	MT	372	106,841	2.8倍	3.7倍	0.8%	
自動車の部分品	KG	79,581	13,542	31.7%	27.4%	0.1%	機械類及び輸送用機器			788,291		127.8%	6.1%	
雑製品			12,203		46.9%	0.1%	電気機器			706,469		140.5%	5.5%	
その他の雑製品			12,203		46.9%	0.1%	半導体等電子部品			701,693		2.1倍	5.4%	
特殊取扱品			12,581,977		61.2%	90.2%	雑製品			81,403		44.3%	0.6%	
再輸出品			12,581,977		61.2%	90.2%	家具	KG	33,729	37,661	101.4%	187.9%	0.3%	
川内出張所	総額			482,102		114.2%	100.0%	総額			2,179,051		123.4%	100.0%
	食料品及び動物			22,357		57.3%	4.6%	食料品及び動物			429,541		91.2%	19.7%
	肉類及び同調製品	MT	69	12,333	115.0%	91.6%	2.6%	魚介類及び同調製品	MT	100	37,688	11.1倍	9.8倍	1.7%
	魚介類及び同調製品	MT	36	5,959	97.3%	72.6%	1.2%	魚介類(生鮮・冷凍)	KG	100,100	37,688	10.6倍	9.8倍	1.7%
	魚介類(生鮮)	MT	36	5,959	97.3%	72.6%	1.2%	飼料	MT	3,356	342,105	82.6%	79.6%	15.7%
	食料に適さない原材料			330,707		111.3%	68.6%	魚の粉及びミール	MT	1,723	298,662	63.0%	76.3%	13.7%
	木材及びコルク			10,856		9.2倍	2.3%	食料に適さない原材料			49,237		103.3%	2.3%
	木材			10,346		21.6倍	2.1%	採油用の種・ナット及び核	MT	162	14,396	77.5%	81.7%	0.7%
	パルプ及び古紙	MT	3,232	198,701	50.8%	67.5%	41.2%	化学製品			58,986		65.0%	2.7%
	金属鉱及びくず	MT	1,231	116,920	全増	全増	24.3%	元素及び化合物			22,704		7.0倍	1.0%
	(鉄鋼のくず)	MT	920	87,395	全増	全増	18.1%	原料別製品			737,834		90.9%	33.9%
	化学製品			37,705		2.3倍	7.8%	木製品及びコルク製品(除家具)			666,870		94.1%	30.6%
	プラスチック	MT	691	36,311	2.7倍	2.3倍	7.5%	パルプウッド等	MT	29,136	614,255	80.0%	93.3%	28.2%
	ポリエチレン	MT	158	16,096	2.0倍	2.0倍	3.3%	建築用木工品及び木製建具	KG	186,182	48,398	101.8%	103.6%	2.2%
	原料別製品			78,581		132.4%	16.3%	機械類及び輸送用機器			849,714		3.2倍	39.0%
	紙類及び同製品	MT	1,072	76,731	142.0%	134.9%	15.9%	電気機器			834,490		3.3倍	38.3%
	紙及び板紙	MT	1,072	76,731	142.0%	134.9%	15.9%	半導体等電子部品			822,477		3.3倍	37.7%
機械類及び輸送用機器			11,961		142.8%	2.5%	雑製品			44,699		64.5%	2.1%	
電気機器			11,261		134.5%	2.3%	その他の雑製品			16,831		91.9%	0.8%	
枕崎出張所	総額			91,896		126.0%	100.0%	総額			474,437		2.1倍	100.0%
	食料品及び動物			91,896		126.0%	100.0%	食料品及び動物			474,437		2.1倍	100.0%
	魚介類及び同調製品	MT	503	91,896	106.8%	126.0%	100.0%	魚介類及び同調製品	MT	3,324	474,437	2.2倍	2.1倍	100.0%
	魚介類(生鮮)	MT	503	91,896	106.8%	126.0%	100.0%	魚介類(生鮮・冷凍)	KG	3,324,099	474,437	2.2倍	2.1倍	100.0%

(注) 殆全増は、前年同月比が100倍以上の場合に表示。

外国貿易船入港状況表(速報)
[平成27年9月分]

単位：隻

区分		24年	25年	26年	平成27年			
					9月	前年同月比	累計	前年同期比
鹿児島港	日本籍	140	109	163	11	122.2%	156	139.3%
	外国籍	261	227	243	16	88.9%	171	88.6%
	計	401	336	406	27	100.0%	327	107.2%
喜入港	日本籍	31	31	24	4	4.0倍	23	121.1%
	外国籍	196	178	170	8	61.5%	126	95.5%
	計	227	209	194	12	85.7%	149	98.7%
志布志港	日本籍	－	－	3	－	－	6	6.0倍
	外国籍	632	689	695	71	118.3%	585	112.5%
	計	632	689	698	71	118.3%	591	113.4%
川内港	日本籍	1	－	－	－	－	1	全増
	外国籍	209	181	182	14	107.7%	121	84.0%
	計	210	181	182	14	107.7%	122	84.7%
枕崎港	日本籍	5	11	2	－	－	－	全減
	外国籍	20	14	19	1	全増	14	107.7%
	計	25	25	21	1	全増	14	100.0%
計	日本籍	177	151	192	15	150.0%	186	139.8%
	外国籍	1,318	1,289	1,309	110	105.8%	1,017	101.5%
	計	1,495	1,440	1,501	125	109.6%	1,203	106.0%

外国貿易機入港状況表(速報)
[平成27年9月分]

単位：機

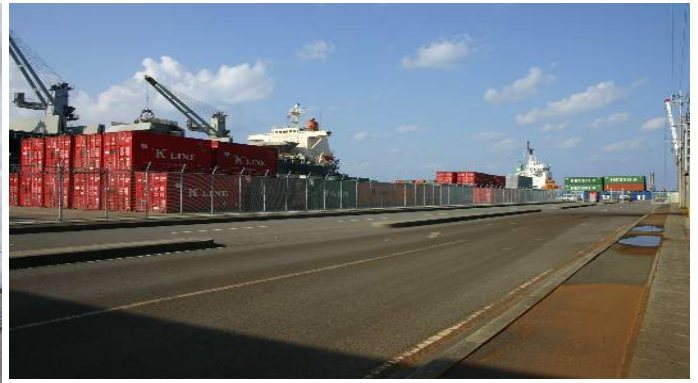
区分		24年	25年	26年	平成27年			
					9月	前年同月比	累計	前年同期比
鹿児島空港		457	495	619	54	108.0%	493	106.3%

*** 薩摩川内港（川内港）から世界へ!! ***

2 航路週 3 便就航 2 万 TEU 達成!!



【コンテナ船と移動式ハーバークレーン】



【コンテナヤード】

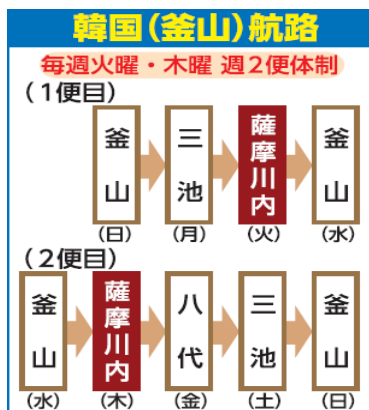
1. 国際定期コンテナ航路について

現在、薩摩川内港には、OOCL による国際戦略港湾（神戸）と結ぶ国際フィーダー航路、興亜海運株式会社（日本総代理店・三栄海運株式会社）による韓国（釜山）航路の 2 航路週 3 便の国際コンテナ航路が開設されており、安定したサービスを提供しております。

また、平成 27 年 3 月には、南九州西回り自動車道の『薩摩川内高江 IC－薩摩川内水引 IC』が開通し、『鹿児島－薩摩川内水引』間が全線開通したことから、薩摩川内港への交通アクセスが更に充実しました。

鹿児島県西部地域の企業へのメリットとして、薩摩川内港を利用することによる国内輸送費の削減、OOCL、興亜海運のサービスネットワークによる東南アジア／中国／台湾等へのコンテナサービスの利用が可能であり、更に、薩摩川内港コンテナサービス利用により、全世界との物流ルートが確保されます。

<平成 27 年 11 月現在>



韓国



〈船社〉
【興亜海運株式会社】(韓国)
HEUNG-A SHIPPING CO.,LTD.

〈日本総代理店〉

【三栄海運株式会社】
SANEI SHIPPING CO.,LTD.

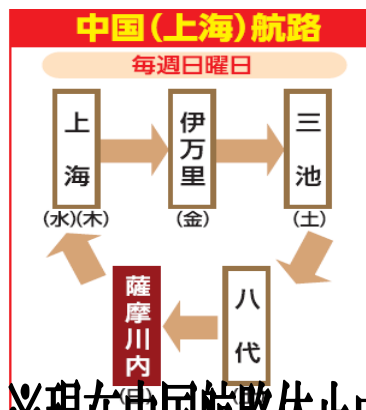
〈東京本社〉

東京都中央区日本橋二丁目13-10日本橋サンライズビル2F
TEL:03-3273-4981 FAX:03-3281-8605

(釜山航路代理店) 乙仲業務・通関業務

【日本通運株式会社 川内支店】

〒895-0007 鹿児島県薩摩川内市百次町14-1
TEL:0996-22-4171 FAX:0996-20-3463



※現在中国航路休止中



〈船社〉

【神原汽船株式会社】(中国)
KAMBARA KISEN CO.,LTD.

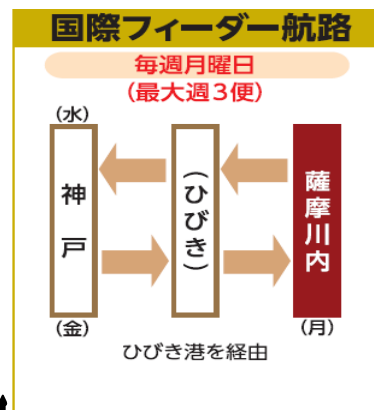
〈本社〉

広島県福山市沼隈長常石1083
TEL:084-987-1500 FAX:084-987-2729

(上海航路代理店) 乙仲業務・通関業務

【中越物産株式会社 九州流通事業所】

〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町字松原360-21
TEL:0996-22-4171 FAX:0996-20-3463



神戸



〈船社〉

【OOCL (オリエントオーバーシー・コンテナライン)】(神戸)

ORIENT OVERSEAS CONTAINER LINE LTD.

JAPAN BRANCH

〈東京本社〉

東京都品川区大崎一丁目11-2ゲートシティ大崎イーストタワー6階
TEL:03-3493-6001 FAX:03-3493-6405

〈国内運航〉

【井商運株式会社】

IMOTO LINES CO.,LTD.

(国際フィーダー航路代理店) 乙仲業務・通関業務

【日本通運株式会社 川内支店】

〒895-0007 鹿児島県薩摩川内市百次町14-1
TEL:0996-22-4171 FAX:0996-20-3463

2. 指定保税地域の指定について

※中国定期コンテナ航路については、平成26年5月から休止中

平成22年11月1日に薩摩川内港のコンテナヤードが指定保税地域の指定を受け、公共性の確保、保税地域が拡張され税関手続きがより迅速に処理できるようになりました。

3. 薩摩川内港貿易補助金について

(1) 補助対象者

薩摩川内港において外貿定期コンテナ船（外貿コンテナを輸送する内航フィーダーコンテナ船を含む）又はその他外国貿易船を利用する荷主に対し、かごしま川内貿易振興協会が輸出入に要する経費の一部を補助します。ただし、製紙原材料であるチップの貿易活動は対象外となります。

(2) 補助金

補助金額		
■コンテナ貨物	（1個当たり）	<u>2万円</u>
■バラ貨物	（1Kg当たり）	<u>1円</u>
■1年度当たりの上限額		<u>40万円</u>

*予算の範囲内での支給となりますので、全額は支給されない場合があります。

*コンテナは種別にかかわらず同額となります。

4. 薩摩川内港木材輸出促進補助金（今年度新規補助金）

(1) 補助対象者

川内港を利用して木材（丸太）を輸出した企業（個人経営者を含む。以下同じ。）に対して交付するものとする。この場合において、当該企業が直接荷主とならない場合も、荷主の代理人等であることが確認できれば、当該代理人等を助成対象とすることができ

(2) 補助金

補助金額		
■コンテナ貨物	（1個当たり）	3万円
■1年度当たりの上限額		<u>90万円</u>
■バラ貨物	（1kgあたり）	1円
■1回当たりの上限額		<u>45万円</u>
■1年度当たりの上限額		<u>90万円</u>

*予算の範囲内での支給となりますので、全額は支給されない場合があります。

*コンテナは種別にかかわらず同額となります。

※川内港貿易補助金及び国・県等の木材（丸太）輸出にかかる補助金との重複受給はできません。

5. リーフアーコンセントの口数について

440V：15口

6. 夜間照明施設の設置について

平成21年3月に夜間照明施設1基を増設し、コンテナヤード内の夜間照明施設は3基となりました。

7. 3軸トレーラの対応について

平成20年4月から、20フィートの国際海上コンテナにフル積載（24トン）する場合、3軸トレーラが必要となり、現行の改造2軸トレーラのままでは、過積載違反となります。

薩摩川内港の各業者は、3軸トレーラを配置しておりますので、フル積載コンテナを確実に運送できる薩摩川内港のご利用をお願い申し上げます。

【問い合わせ先】

かごしま川内貿易振興協会（薩摩川内市国際交流センター内）

TEL・FAX 0996-25-3300

薩摩川内市 商工観光部 交通貿易課

TEL 0996-23-5111（内線4391）FAX 0996-20-5570

2

11

志布志港は、九州南東部位置する、鹿児島県が管理する重要港湾です。

本港の背後地域は、牛・豚・鶏などを生産する日本有数の畜産地帯となっており、志布志港には、穀物船やコンテナ船により、世界各国からとうもろこし、牧草、稲わら等の飼料原料が輸入されています。

輸入された飼料原料は、若浜地区の臨海工業用地に立地している大規模穀物貯蔵施設や配合飼料製造業等により、配合飼料等が生産され、九州各地に搬出されています。

また、志布志港は、中国や台湾、東南アジアへの近接性という特色があり、現在、外資定期コンテナ航路が、台湾、中国、韓国との間に4航路週13便体制で就航しているほか、大阪、東京、沖縄を結ぶ内航フェリー・RORO船も充実しています。

このように、志布志港は、南九州地域における国際物流拠点港としての機能を担っています。



2. 新若浜地区「国際コンテナターミナル」について

平成21年3月に供用開始した、国際コンテナターミナルは、5万トン級のコンテナ貨物船が接岸できる、水深14mの岸壁1バース（L＝280m）とガントリークレーン2基を有しており、コンテナ蔵置場は、12万TEUの蔵置能力を備えています。

この他、コンテナターミナルには、動植物検疫の検査場や多目的上屋1棟、冷凍冷蔵コンテナ用のリーファーコンセント50口などが整備されています。

また、志布志港は、C I Q機能も充実しており、本コンテナターミナルが、指定保税地域に指定されていることから、税関手続きの迅速な処理ができるようになっています。



3. 志布志港利用者に対するインセンティブ

- (1) 新若浜地区国際コンテナターミナルを発着するコンテナ船の係船料とガントリークレーン使用料を1/2減免。
- (2) 新若浜地区国際コンテナターミナルを発着する定期コンテナ船を利用する荷主に対し、新規または増加分の輸出入貨物について以下を助成。

申請区分	助 成 額	摘要
【新規利用】	・ 新規事業者の全取扱量に対して助成 輸入貨物… 5,000円(1TEUにつき) 輸出貨物…10,000円(1TEUにつき)	一荷主あたりの補助上限額 輸入…1,000,000円 輸出…2,000,000円
【継続利用】	・ 全取扱量に対して助成 輸入貨物… 500円(1TEUにつき) 輸出貨物…1,000円(1TEUにつき) ・ 増加貨物に対して助成 (比較対照期間の最大取扱量よりも、増加した取扱量に対し助成) 輸入貨物… 5,000円(1TEUにつき) 輸出貨物…10,000円(1TEUにつき)	一荷主あたりの補助上限額 輸入…2,000,000円 輸出…3,000,000円

- (3) 新若浜地区国際コンテナターミナルを発着する定期コンテナ船を利用し食品を輸出する荷主に対して、2万円/本を助成。但し、1荷主の年間助成限度額は、50万円。

※(2)及び(3)の詳細につきましては、志布志市港湾商工課(099-474-1111 内線285)にお問い合わせください。

4. 定期航路の状況

志布志港には、外貿内貿について、それぞれ定期船が就航しています。

外貿コンテナ定期航路については、中国・韓国・台湾への外貿コンテナ航路と、神戸トランシップによる国際フィーダー航路が就航しており、アジアをはじめ、北米、豪州、欧州等世界各国と結ばれています。国内定期航路についても、東京・大阪・沖縄との間に定期航路が就航しています。

なお、定期航路の就航状況につきましては、鹿児島県ホームページ(以下URL)をご覧ください。

鹿児島県ホームページ(定期航路のご案内)

<http://www.pref.kagoshima.jp/ah09/infra/port/minato/shibushi/gaiyou/kouro.html>

【お問い合わせ】

志布志港ポートセールス推進協議会事務局(鹿児島県土木部港湾空港課内)

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号

TEL 099(286)3640 FAX 099(286)5629 E-MAIL kouwanp@pref.kagoshima.lg.jp

URL <http://www.pref.kagoshima.jp/infra/port/minato/shibushi/>

☆☆☆ 鹿児島港（谷山）発着 国際コンテナ航路 ☆☆☆
毎週（木曜日） 鹿児島港発 ～（日曜日） 国際ハブ港 高雄港着
琉球海運(株) 船名 “みやらびⅡ”



【ランプウェイ荷役（船内ヘシャーシで船積み）】 【ヤードでのコンテナ荷役】

平成 26 年 6 月より開始の鹿児島初の定期国際コンテナ航路は、琉球海運(株)所有大型 RO-RO 船“みやらびⅡ”（国際トン数 22,600 トン）にて、鹿児島県の物流の中心地「鹿児島港（鹿児島市谷山）」と国際コンテナ船のハブ港である「高雄港（台湾）」間を毎週 1 便運航させて頂いております。

（輸入）高雄発 日曜日 ～ 鹿児島着 火曜日

（輸出）鹿児島発 木曜日 ～ 高雄着 日曜日朝

国内外でまだまだ知名度は低い「鹿児島港国際コンテナ航路」ではございますが、航路開設以来はじめて平成 27 年 7 月単月で 500TEU（空コンテナ含）以上の取扱させて頂き、徐々に鹿児島港ご利用のお客様に利便性をご理解いただいているところです。

また、本年 7 月から (株)MOL JAPAN 様との提携の中高雄経由香港向けの航路が刷新され、鹿児島～香港間を 5 日間で到着するサービスを開始いたしました。

（輸出）鹿児島発 木曜日 ～ 香港着 火曜日

鹿児島港国際コンテナ航路について今後益々のご利用頂けますよう、宜しくお願い申し上げます。

谷山港 ご案内

琉球海運(株) 代理店

㈱共進組 沖縄営業部 台湾営業課

鹿児島県鹿児島市谷山港 1 丁目 2 4

Tel 099-203-0390

Fax 099-203-0452

E-mail taiwan@kyoshingumi.co.jp

株式会社 共進組

☆☆☆ 詳しくは、「株式会社 共進組」 ホームページをご参照願います。☆☆☆

<http://www.kyoshingumi.co.jp/taiwanline.html>

相談料
無料！！

貿易相談のご案内

(公社)鹿児島県貿易協会では、県内企業等の海外事業展開を支援するため、貿易実務・関税・金融など専門のアドバイザーによる貿易相談を実施しています

海外との貿易取引に関する基礎知識、輸出入の諸手続き、交渉の進め方、決済の方法、その他海外との取引に関する様々なご相談に応ずることにしています。

現在、既に海外との貿易を展開中の方、これから海外貿易を検討したいと考えておられる方などお気軽に貿易相談をご活用ください。

- 相談日：随時
 - 時間：随時
 - 場所：かごしま海外ビジネス支援センター
(県産業会館6階)
 - 相談料：無 料
 - アドバイザー：貿易実業者、金融機関、通関実務者、
商社等からの専門アドバイザーが対応。
 - 相談方法：センターライブラリーでの個別相談
(事前に電話等でご予約ください。)
- TEL：099-251-8484



～アドバイザーのご紹介～

担 当	アドバイザー	役職名
実 務	弓場 秋信	弓場貿易(株) 代表取締役
通 関	日置 建一	鹿児島海陸運送(株)空港営業所
通 関	梅木 洋一郎	(株)共進組沖縄営業部台湾営業課次長
通 関	與賀田 隆	日本通運(株)志布志支店 支店長
金 融	梅 允中	(株)鹿児島銀行 営業支援部国際ビジネス推進室
金 融	上園 祐二	(株)南日本銀行 営業統括部支店支援WINWINネット推進グループ 主任調査役

※なお、FAX、Eメールでも相談に応じますが、相談内容により回答に時間を要する場合もございます。

鹿児島県貿易協会新規入会会員の募集

当協会では、新規に入会していただける会員企業を広く募集しております。

鹿児島県下に事務所や事業所を有し、海外との取引に興味のある企業をご存知でしたら、ぜひ事務局までご紹介くださいますようお願いいたします。

貿易協会概要

鹿児島県下に事業所を持つ貿易業及びこれに関連する事業を営む者並びに関係機関・団体等で構成される公益社団法人です。

会員の相互の連携により、海外ビジネス情報の交換、海外市場の調査、海外取引の斡旋、研究発表などを実施し、海外貿易の促進・振興をはかり、鹿児島の経済発展に寄与することを目的に活動しています。

【設立】：1957年2月22日

【会員数】：111社（平成27年9月1日現在）

【役員】：会長 佐々木 浩

理事 20名

監事 2名

貿易協会の業務

① 海外取引の斡旋・調査

輸出入を希望する海外企業の紹介

② 海外市場開拓の支援

見本市参加、商談会開催

③ 貿易相談

取引業務や苦情処理など貿易を巡る諸相談

④ 貿易講演会等の開催

海外市場等に関するセミナーや講演会

⑤ 貿易刊行物の発行・頒布

貿易ニュース鹿児島、トレードダイレクトリー鹿児島

⑥ インターネットを活用した情報発信

ホームページ、メーリングリスト

⑦ かごしま海外ビジネス支援センターの運営

県内企業・個人に対する海外ビジネスの支援

入会金と会費

【入会金】個人 3,000 円（2 種会員）

団体 3,000 円（1 種・2 種・3 種会員共通）

【会費】1 種会員費・・・団体 30,000 円（年額）

2 種会員費・・・個人 24,000 円（年額）

団体 24,000 円（年額）

3 種会員費・・・団体 50,000 円（1 口あたり/年額）

※1 種会員とは外国航路船舶会社、通関業者、金融機関、役員所属企業など。

※3 種会員とは地方公共団体、商工会議所、商工会の団体。

引き合い情報・企業情報等を掲載しているホームページ

○JETRO TTPP

<http://www.jetro.go.jp/ttppj/>

…輸出入、技術提携等の取引相手探しに今すぐ利用できる企業マッチングシステム。

○日本貿易振興機構（JETRO）

<http://www.jetro.go.jp/index.j.html>

…国内外の見本市情報がデータベースで検索可能。個人輸入情報、取引情報、投資情報ほか。

○Business Mart

<http://www.business-mart.ne.jp/>

…アジアの国々を中心に世界中からの貿易の引き合い情報を集めたホームページ。

○（社）世界貿易センター（東京）

<http://www.wtctokyo.or.jp>

…貿易引き合い情報、商品情報ほか。

○（財）大阪国際経済振興センター（IBPC 大阪）

<http://www.ibpcosaka.or.jp/j/>

…会員登録無料のIBPC 貿易引き合い掲示板。引き合いの検索のほか、掲載も可能。

○WTC JAPN 貿易引き合い掲示板

<http://www.wtcjapn.ne.jp>

海外取引を希望する中小企業支援のための本格的な無料引合情報サイト。

○（財）大阪産業振興機構 国際経済支援事業部

<http://www.ibo.or.jp/>

…貿易・投資をはじめとする国際ビジネスを支援。引き合い速報他。

○（財）東京都中小企業振興公社 国際化支援室

<http://www.tokyo-trade-center.or.jp/>

…国内外の取引支援情報を発信。都内中小企業取扱商品情報、輸出入取扱い企業情報、業種別各種団体情報の検索システム。

★ほかにも海外ビジネス支援センターのホームページのリンク集には引き合い情報を掲載したサイトがございますので、どうぞご利用ください。（<http://www.kibc-jp.com>）

アイエス通訳システムズ

翻訳・通訳サービスを承ります（貿易協会会員は特別割引があります。）
海外への手紙、契約書の翻訳や通訳についてお気軽にお問合せ下さい。

★翻訳基本料金

((基準翻訳料金表))				
日本語→外国語		言語	外国語→日本語	
貿易協会会員	一般		貿易協会会員	一般
¥5,100～	¥6,000～ (400字/1項)	英語	¥3,400～	¥4,000～ (400字/1項)
¥4,250～	¥5,000～ (400字/1項)	韓国語	¥3,400～	¥4,000～ (400字/1項)
¥4,250～	¥5,000～ (400字/1項)	中国語	¥3,400～	¥4,000～ (400字/1項)
¥5,500～	¥6,500～ (400字/1項)	その他	¥4,250～	¥5,000～ (400字/1項)



＊＊この他、通訳業務も行っています＊＊

詳しくは、下記へお問い合わせください。

〒892-0824 鹿児島市堀江町 19-6 協栄ビル 2F TEL : 099-227-5173 FAX : 099-227-2767

《メーリングリストのお知らせ》

当協会では、貿易情報を迅速に提供・交換するためインターネットを使ったメーリングリスト（以下「ML」という）を開設しています。

MLとは、リストに参加している全員に同一のメールを同時に一斉配信するインターネットの機能です。

貿易協会からは、貿易相談の案内やセミナー・イベントなどの最新情報等を随時発信しているほか、参加企業・団体からのイベントなどの情報発信も行われています。

参加登録は随時受け付けております。関心のある方は事務局までご連絡ください。

